ORPHIS FT シリーズ
5430/5230/5230A/5231/
2430/1430

故障かな？と思ったときや紙づまり、
トラブルの対処方法について説明しています。

こんなときには

067-36003

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

本装置は、ドイツ環境ラベル「DE-UZ205」の物質エミッション試験に適合しています。

⚠ 注意

「安全上の注意」は、ユーザーズガイドに記載してあります。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるように所定の場所に保管してください。

本書について

はじめに

このたびは、ORPHIS FTシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、本機をご使用中にトラブルと思われることが生じた場合の原因および対処方法を説明しています。
機器本体の近くなど、すぐに手に取れる場所に保管し、ご利用ください。
本機に付属する取扱説明書は、次のとおりです。

●スタートガイド
本機の基本的な使いかたや、消耗品の交換について説明しています。
機器本体の近くなど、すぐに手に取れる場所に保管し、ご利用ください。

●ユーザーズガイド
取り扱い上の注意、仕様、各種機能の操作や設定について説明しています。
本機について詳しく知りたいときに、このガイドをお読みください。

●管理者ガイド
管理者を対象とした本機やオプション(ICカードリーダー、スキャナー等)の設定について説明しています。

●こんなときには(本書)
故障かな?と思ったときや、紙づまりなどのトラブルの対処方法について説明しています。

取扱説明書の記述内容について

(1) 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは固くお断りいたします。
(2) 本書の内容につきましては、商品の改良等のため、将来予告なしに変更する場合がございます。
(3) 本書および本機を運用した結果の影響につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

Microsoft、Windows、Windows Server、Internet ExplorerおよびMicrosoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Mac、macOS、OS XおよびSafariは、Apple Inc.の商標です。
Adobe、Adobeロゴ、PostScriptおよびPostScript 3は、Adobeの商標です。
Linuxは、Linus Torvalds氏の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
ColorSetは米国の特許商標局で登録されるMonotype Imaging社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
、、ORPHISおよびFORCEJETは、理想科学工業株式会社の登録商標または商標です。
その他の社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

カラーユニバーサルデザイン認証を取得
ORPHIS FTシリーズ(本体、オプション*)は色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮して作られていると、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により認証されています。
* 認定オプション製品
スキャナー／オフセットステープルトレイ／増設トレイ／マルチフィニッシャー

表記について

■ 本文中で使用されるマークについて

安全にご利用いただくための注意事項が書かれています。

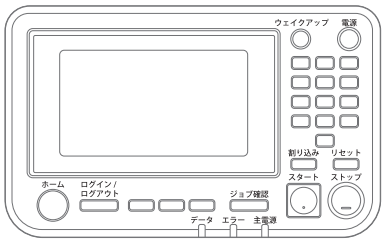
操作上守っていただきたいことなどの重要事項が書かれています。

覚えておくと便利なことや補足説明が書かれています。

■ 記載方法について

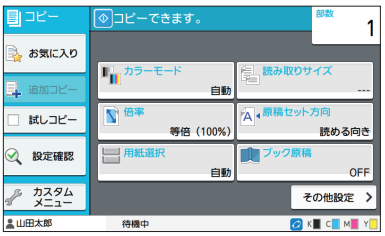
操作パネルなどのハードキーや、タッチパネル画面のボタンおよびパソコン操作画面のボタン／項目名については、名称を[　]でくくって表しています。

● 操作パネル



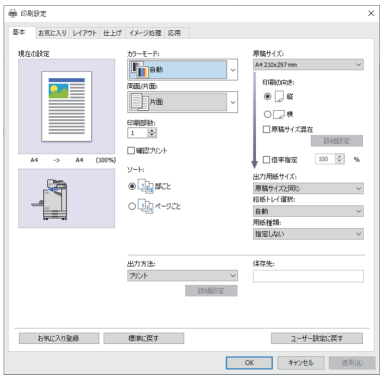
例：[ストップ]キーを押します。

● タッチパネル画面



例：[カラーモード]をタッチします。

● パソコン操作画面



例：[原稿サイズ混在]にチェックマークをつけます。

■ オプション名の表記

本書では、オプションを以下のように総称で表記しています。それぞれに固有の事項を説明する場合には、個別の名称を表記しています。

表記	オプション名称
マルチフィニッシャー	マルチフィニッシャーM（中とじ機能つき） マルチフィニッシャーS
排紙台*	排紙台（W） オートフェンス排紙台 フェイスアップ排紙台

＊本体右側に接続するオプションの排紙台です。

■ **本文中の操作手順や画面について**

- 本書の操作手順や画面、イラストは、ORPHIS FT5430にスキャナー（オプション）を装着した状態で記載しています。
- 本書に掲載している画面やイラストは、本体の機種、オプション機器の装着状況など、ご使用の環境によって異なる場合があります。

- ORPHIS FT2430、ORPHIS FT1430では、一部機能や画面表示が異なります。詳しくは、「ユーザーズガイド」の「ORPHIS FT2430、ORPHIS FT1430をお使いのお客様へ」を参照してください。
  - ［システム情報］画面の消耗品情報
  - コピー機能の［カラーモード］、［ページ罫線］、［画像品質］、［ガンマ補正］
  - プリンタードライバー画面の［カラーモード］、［原稿種類］、［画像品質］、［ガンマ補正］、［スクリーニング］
  - タッチパネル画面およびRISOコンソール画面のインク残量表示

目次

本書について 1

表記について 2

タッチパネルの表示について 6

[ホーム]画面でわかる 6
ステータスバーでわかる 7
ジョブリストのアイコンでわかる 8

1章 メッセージ表示 9

タッチパネルのエラーメッセージ 10
メッセージの例 10
サービスコール 10
ユニットエラー 11
紙づまり 11
消耗品関連エラー 12
セット関連エラー 12
ワーニング 14
インフォメーション 18

2章 こんなときには 19

紙がつまった 22
つまった用紙を取り除くときの注意 24
紙づまりがひんぱんに起こるときは 25
用紙の流れ 27
本機全般のこと 30
プリンタードライバー、プリントのこと 34
コピーのこと 39
スキャンのこと 41
ボックス、USBのこと 42
マルチフィニッシャー、オフセットステープルトレイのこと 44
ステープラーの針がつまった(マルチフィニッシャー) 47
ステープラーの針がつまった(オフセットステープルトレイ) 48
ステープラー針ケースが外れた(マルチフィニッシャー) 49
用紙トレイのこと 51
ICカードのこと 52

その他のトラブル 53
ORPHIS FT2430　プリント、コピーのトラブル 54
PostScriptキット（オプション）のこと 55

3章 メンテナンス 57

インクヘッドをクリーニングする 57
前カバーロックを解除する 57
排紙フェンスを調整する 58
排紙フェンスの自動調整 58
排紙フェンスの手動調整 58
フェイスアップ排紙台の手動調整 58
ステープラーの針が無くなった 59
ステープルカートリッジR1の交換（マルチフィニッシャー） 59
ステープルカートリッジR2/R3の交換 60
ステープルカートリッジの交換（オフセットステープルトレイ） 62
パンチごみがいっぱいになった 63
パンチごみの廃棄 63
針くずボックスの針がいっぱいになった 64
ステープラー針くずR5の廃棄 64

そぼくな疑問 65

タッチパネルの表示について

タッチパネルの表示から、本機の様々な状態を知ることができます。よくお読みいただき、トラブルの解決にお役立てください。

[ホーム]画面でわかる

この画面から各モードを選択して設定や操作をします。各モードの選択ボタンの表示や[システム情報]画面から、以下のようなことがわかります。

モード選択ボタンの右上部に鍵マークが表示されている

ボタンに鍵マークが表示されている場合は、モードに入る前にログインする必要があります。

- 管理者により、モードごとにユーザーのログインを必要とするか設定されています。

モード選択ボタンがグレーアウトしている

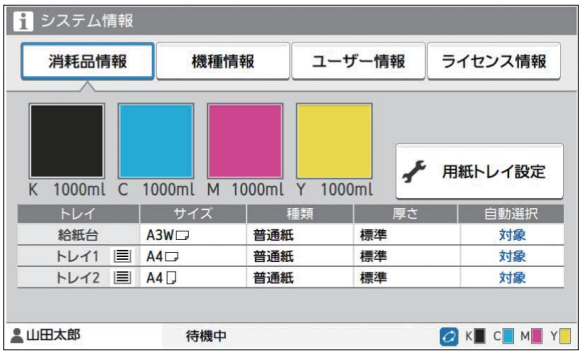
ログイン中のユーザーにアクセス権のないモードのボタンは、グレーアウトされます。

- 管理者により、ユーザーごとの各モードへのアクセス権が設定されています。

表示されないモード選択ボタンがある

管理者により、[ホーム画面カスタマイズ]で[OFF]に設定されているモード選択ボタンは表示されません。

- 管理者権限のないユーザーがログインすると、[管理者メニュー]は表示されません。
- 各モードに必要なオプション機器が接続されていない場合は、そのモードのボタンは表示されません。



[システム情報]画面

[ホーム]画面の[システム情報]をタッチすると、消耗品情報、機種情報、ユーザー情報、ライセンス情報を確認できます。
[消耗品情報]画面で、インクや用紙の状態がわかります。

・ログインしていない状態では、[ユーザー情報]は表示されません。

ステータスバーでわかる

タッチパネルのステータスバーには、以下の情報が表示されます。

①ユーザー名

現在ログインしているユーザー名を表示します。

②プリンターステータス

現在の本機の状況が、[待機中] [印刷中] [エラー] [使用不可ユニットあり]などで表示されます。

③オフライン

[ネットワーク接続]を[OFF]にした場合に表示されます。表示中はジョブを受信しません。

④FORCEJET™ リンクマーク

プリントにかかわる各部が、正常に機能しているかを表すマークです。
FORCEJET™ リンクマークは、消耗品や設定内容により表示が異なります。

- (点灯)：理想科学製インク
- (点灯)：理想科学製ではないインク(消耗品情報が入力済)
- (点滅)：理想科学製ではないインク(消耗品情報が未入力)

消耗品情報について詳しくは、「[インク情報入力]画面が表示されたときには」(p.54)を参照してください。

⑤インク残量

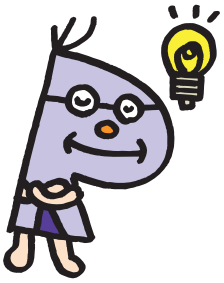
各インクのバーが残量を表示します。バーが点滅し始めたら、インクカートリッジの交換時期です。点滅している色のインクカートリッジを準備してください。

・理想科学製ではないインクをご使用の場合、インク残量は表示できません。残量表示アイコンの代わりに[−]が表示されます。

ジョブリストのアイコンでわかる

[終了(履歴)]画面のジョブリストでは、ジョブ名とともに、ジョブの種類に応じて以下のアイコンが表示されます。

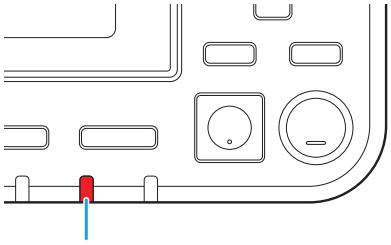
アイコン	ジョブの種類
	コピージョブ
	プリントジョブ
	スキャン(メール)ジョブ
	スキャン(PC)ジョブ
	スキャン(コンソール)ジョブ
	ボックス(保存)ジョブ
	ボックス(利用)ジョブ
	USB(保存)ジョブ
	USB(利用)ジョブ
PS	PS ジョブ
	暗証番号付きジョブ
	破損ジョブ(ジョブデータが壊れている、または、異常があったジョブ)



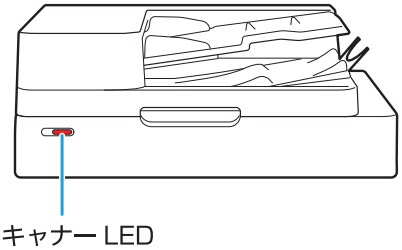
第1章　メッセージ表示

この章では、操作パネルのエラーLEDが点滅したり、タッチパネルにメッセージが表示されたりしたときの原因や対処方法について説明しています。
エラーが表示された場合は、メッセージの表示に従って解除してください。

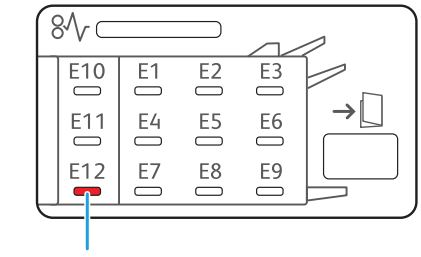
操作パネルのエラーLED
エラーが発生したときに、赤色に点滅します。



スキャナーLED
スキャナーでエラーが発生したときに、赤色に点滅します。

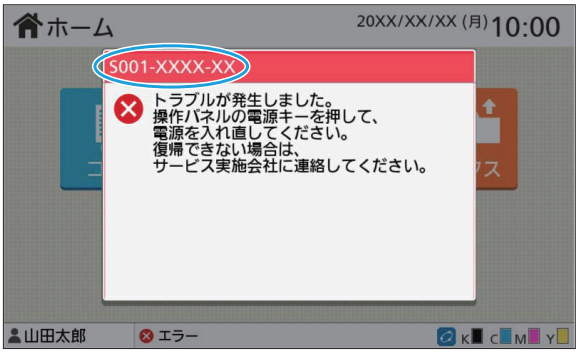


紙づまり表示LED
紙づまりが発生したときに、赤色で点灯します。



タッチパネルのエラーメッセージ

下図のようにエラーの内容と解除方法が表示されます。



- **エラーメッセージ画面の上部には、アルファベットと数字からなるエラー番号が表示されます。お問い合わせの際は、この番号をお知らせください。**
  - エラーの種類によって、エラー番号の頭文字が異なります。
  - エラーが起きた場所によって、数字が異なります。

メッセージの例

メッセージには、以下のような例があります。メッセージに従って対処してください。

・画面に[中止][続行]と表示される場合があります。動作を中断するときは、[中止]をタッチします。動作を再開するときは、[続行]をタッチします。

<S000-0000>サービスコール

サービス担当者による点検または修理が必要なときに表示されます。

メッセージ	対処のしかた
メモリーが不足しています。操作パネルの電源キーを押して、電源を入れ直してください。	本体のハードディスクの空き容量が不足しているため、使用できません。操作パネルの[電源]キーを押して、再起動してください。それでも復帰できない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡してください。そのとき、タッチパネルに表示されているエラー番号もお知らせください。

<U000-0000>ユニットエラー

サービス担当者による修理が必要なときなどに表示されます。

メッセージ	対処のしかた
給紙台でトラブルが発生しました。他のトレイを使用することで印刷を続行できます。	給紙台でトラブルが発生しました。 [トレイ変更]をタッチして給紙トレイを変更します。
用紙トレイ(増設トレイ)でトラブルが発生しました。給紙台(他のトレイ)を使用することで印刷を続行できます。	用紙トレイでトラブルが発生しました。 [トレイ変更]をタッチして給紙トレイを給紙台(他のトレイ)に変更します。
トレイ1(トレイ2)でトラブルが発生しました。復帰するためには、つまった用紙を取り除いてください。他のトレイを使用することで印刷を続行できます。	用紙トレイで用紙がつまっています。 「用紙トレイのこと」(p.51)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。 別の用紙トレイを使ってプリントする場合は、[トレイ変更]をタッチして給紙トレイを変更します。
トレイ1(トレイ2)でトラブルが発生しました。復帰するためには、つまった用紙を取り除いた後、リセットキーを押してください。他のトレイを使用したプリントは可能です。	用紙トレイで用紙がつまっています。 「用紙トレイのこと」(p.51)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。 別のトレイを使ってプリントする場合は、[リセット]キーを押して動作を再開します。 それでも復帰できない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡してください。そのとき、タッチパネルに表示されているエラー番号もお知らせください。
増設トレイでトラブルが発生しました。リセットキーを押すか、または、操作パネルの電源を入れ直してください。復帰できない場合は、サービス実施会社に連絡してください。	増設トレイで用紙がつまっています。別のトレイを使ってプリントする場合は、[リセット]キーを押して動作を再開します。それでも復帰できない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡してください。そのとき、タッチパネルに表示されているエラー番号もお知らせください。
排紙でトラブルが発生しました。他の排紙先を使用することで印刷を続行できます。	フェイスダウン排紙トレイまたはオフセットステープルトレイに排紙する際にトラブルが発生しました。 [排紙先変更]をタッチして排紙先を変更します。
オプションへの排紙でトラブルが発生しました。他の排紙先を使用することで印刷を続行できます。	マルチフィニッシャーまたは排紙台に排紙する際にトラブルが発生しました。 [排紙先変更]をタッチして排紙先を変更します。

<X000-0000>紙づまり

用紙がつまったときに表示されます。

メッセージ	対処のしかた
紙がつまりました。つまった箇所にボタンを表示しています。解除方法を表示するためには、ボタンにタッチしてください。	プリンター内部で紙がつまっているか、用紙が送られない、または用紙が重なったまま送られています。 つまった箇所のボタンをタッチして解除方法を表示し、図に従って、用紙を取り除いてください。詳しくは、「紙がつまった」(p.22)を参照してください。

<Y000-0000>消耗品関連エラー

消耗品や定期交換部品の交換時期がくると表示されます。

メッセージ	対処のしかた
オフセットステープルトレイのステープラ針を補充してください。	オフセットステープルトレイのステープラーの針がなくなりました。「ステープラーの針が無くなった」(p.59)を参照して、ステープラーの針を補充してください。
フィニッシャーのパンチごみが満杯です。フィニッシャーの前カバーを開いて、パンチごみを廃棄してください。	パンチごみがいっぱいです。「パンチごみがいっぱいになった」(p.63)を参照して、パンチごみをすべて捨ててください。
フィニッシャーの前カバーを開いて、ステープラ針を補充してください。	マルチフィニッシャーのステープラーの針がなくなりました。「ステープラーの針が無くなった」(p.59)を参照して、ステープラーの針を補充してください。
フィニッシャーの前カバーを開いて、小冊子ステープル用の針(手前側、奥側)を補充してください。	
インクの消費期限が過ぎました。新しいカートリッジに交換してください。	表示された色の新しいインクカートリッジに交換してください。
フィニッシャーのステープルごみが満杯です。フィニッシャーの前カバーを開いて、ステープルごみを廃棄してください。	針くずボックス内のステープラー針くずがいっぱいです。「針くずボックスの針がいっぱいになった」(p.64)を参照して新しい針くずボックスに交換してください。

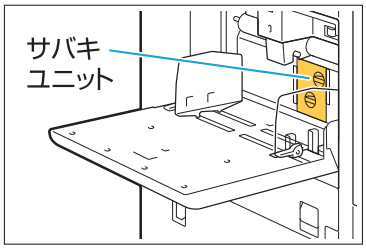
<Z000-0000>セット関連エラー

カバーやトレイがきちんと閉まっていないときや、インクカートリッジが正しくセットされていないときに表示されます。

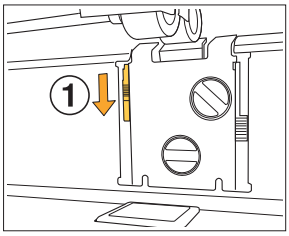
メッセージ	対処のしかた
インクカートリッジをセットしてください。	インクカートリッジがセットされていないか、理想科学製ではないインクカートリッジがセットされています。理想科学製のインクカートリッジをセットするか、または管理者にお問い合わせください。
別の色のインクが装着されています。インクカートリッジを交換してください。	セットしたインクの種類や色が間違っています。セットする位置とインクの種類や色を確認して正しくセットしてください。 間違えてセットしたインクは、取り外したあと、インクの口をきれいにふき取り、キャップをはめて保管方向を守って水平に保管してください。
インクカートリッジが違います。インクカートリッジを交換してください。	
上カバーを閉めてください。	オフセットステープルトレイの上カバーがきちんと閉まっていません。確実に閉めてください。

サバキユニットを確認してください。

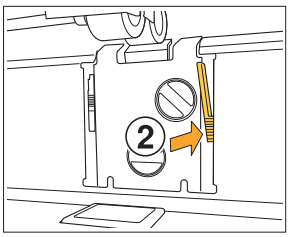
サバキユニットが正しくセットされていません。
サバキユニットをセットし直してください。



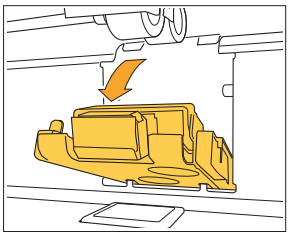
サバキユニットのセットについて

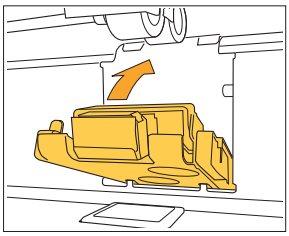


1 サバキロックノブ(①)を下げてロックを外す



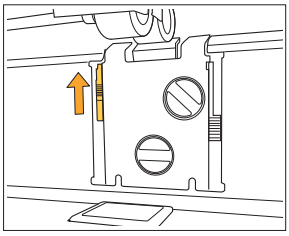
2 サバキ外しレバー(②)を押し、サバキユニットを取り外す





3 サバキユニットをセットする

- **サバキユニットは奥までしっかりと差し込んでください。**



4 サバキロックノブを上げてロックする
サバキロックノブのロックがかからないときは、サバキユニットが奥まで差し込まれていません。
サバキユニットを奥まで差し込んでください。

<W000-0000>ワーニング

用紙がなくなったときや、排出先のトレイが用紙でいっぱいになったとき、周辺機器が接続されていないときなど、警告メッセージが表示されます。

メッセージ	対処のしかた
用紙をセットしてください。	ジョブで指定した用紙が自動選択の対象トレイにセットされていません。該当する種類やサイズの用紙を自動選択の対象トレイにセットします。または、[トレイ変更]をタッチして用紙選択を[自動]以外に変更するか、該当の用紙がセットされたトレイを自動選択の対象トレイに設定します。
用紙トレイが自動選択できません。用紙トレイを選択してスタートキーを押してください。	用紙トレイの選択が[自動]に設定されていても、自動選択の対象になっているトレイがない場合は自動選択はされません。[用紙選択]をタッチしてトレイを選択するか、必要なトレイを自動選択の対象に設定します。
用紙サイズが正しくない可能性があります。給紙フェンス、トレイ、または、用紙サイズ設定を確認してください。	ジョブで指定した用紙サイズに該当する用紙がありません。該当する用紙をセットしてください。または、[トレイ変更]をタッチして、該当用紙がセットされたトレイを自動選択の対象トレイに設定します。
給紙台(トレイ1、トレイ2、増設トレイ)は使用できません。他のトレイを使用することで印刷を続行できます。	給紙台(トレイ1、トレイ2、増設トレイ)でトラブルが発生しました。[トレイ変更]をタッチして給紙トレイを変更します。
ジョブ名： この用紙サイズは、指定したトレイからは排紙できません。排紙トレイを変更するか、用紙サイズを変更してください。(ジョブを削除しました)	[閉じる]をタッチして、設定を変更してから再度データを送信してください。各トレイのプリント可能な用紙サイズについては、「ユーザーズガイド」の「用紙について」を参照してください。
現在の排紙先では出力できない用紙サイズです。用紙のセット方向、または、設定を確認してください。	[閉じる]をタッチして、設定を変更してから再度データを送信してください。 排紙先のプリント可能な用紙サイズについては、「ユーザーズガイド」の「用紙について」を参照してください。
オフセット排紙では出力できない用紙サイズです。用紙のセット方向、または、設定を確認してください。	[閉じる]をタッチして、設定を変更してから再度データを送信してください。オフセット排紙できる用紙については、「ユーザーズガイド」の「用紙について」を参照してください。
排紙できるトレイがありません。紙を取り除いてください。	すべての排紙先で用紙が最大積載量を超えています。用紙を取り除いてください。
スキャナーでエラーが発生しました。	スキャナーでエラーが発生しました。 [確認]をタッチします。原稿読み取り中にこのメッセージが表示された場合は、再度原稿をスキャンしてください。 [確認]をタッチしてもエラーメッセージが消えない場合は、操作パネルの[電源]キーを押して再起動してください。
スキャンファイルを保存できませんでした。保存先の設定を確認してください。	スキャンしたデータを保存できませんでした。以下のことを確認して、再度原稿をスキャンしてください。 ・保存先サーバーのネットワーク設定 ・保存先サーバーの不具合 ・ネットワークケーブルの接続 ・スキャンしたデータの保存先の設定

メッセージ	対処のしかた
スキャンファイルを保存できませんでした。ファイルサイズが上限を超えているか、ファイル名が重複しています。確認してください。	スキャンしたデータを保存できませんでした。 [閉じる]をタッチして、再度原稿をスキャンします。 ファイル名が重複している場合は、ファイル名を変更します。 本機内蔵ハードディスクに保存する場合は、[ホーム]画面で[スキャン]をタッチし[コンソール]を選択します。 スキャンしたデータのファイルサイズが上限を超えている場合は、原稿の枚数を少なくするか、保存形式の設定を変更します。
USBメモリーがセットされていません。USBメモリーをセットし、「再試行」にタッチしてください。	USBメモリーがセットされていません。 USBメモリーに保存する場合は、USBメモリーをセットして、[再試行]をタッチします。USBメモリーへの保存を中止する場合は、[キャンセル]をタッチします。 本機内蔵ハードディスクに保存する場合は、[本機内蔵HDDに保存]をタッチします。
USBメモリーに保存できませんでした。以下の要因が考えられます。 **・ファイル数、容量に空きがない** **・ファイル名に空きがない** **・USBメモリーが書込み禁止になっている** **確認してください。**	USBメモリーのファイルと同じ名称でファイルを保存しようとしています。 [閉じる]か[キャンセル]をタッチして、別の名称に変更するか、[本機内蔵HDDに保存]をタッチして、保存先を本機内蔵ハードディス クに変更してください。
	USBメモリーの空き容量が不足しています。 保存先を本機内蔵ハードディスクに変更するか、USBメモリー内の不要なデータを削除して、必要なメモリー容量を確保してから保存してください。
	USBメモリーが書き込み禁止に設定されています。 [閉じる]か[キャンセル]をタッチして、USBメモリーへの保存を中止するか、[本機内蔵HDDに保存]をタッチして、保存先を本機内蔵ハードディスクに変更してください。
保存先に同名のファイルが存在します。上書きしますか?	USBメモリーのファイルと同じ名称でファイルを保存しようとしています。 上書きするには[続行]をタッチします。ファイル名を変更して保存する場合は、[中止]をタッチして、再度ファイルを保存してください。
メール送信できませんでした。メールサーバーの設定を確認してください。 **メール送信できませんでした。メール送信可能な容量を超えています。スキャン機能の設定を変更してください。** **メール送信できませんでした。メールサーバーに障害が発生している可能性があります。確認してください。**	スキャンしたデータをメールで送信できませんでした。以下のことを確認してください。 ・メールサーバーの設定 ・メールサーバーの不具合 ・ネットワークケーブルの接続 メールサーバーの設定について詳しくは、「管理者ガイド」の「メール送信設定」を参照してください。 または、お客様のメールサーバー管理者にお問い合わせください。
封筒への印刷が指定されています。両面印刷やフィニッシャーの設定など、併用できない設定がされていないか、確認してください。	封筒ジョブとして実行できない設定が指定された状態で封筒に印刷しようとしています。以下の設定を確認して、再度データを送信してください。 ・両面印刷が設定されていないか ・マルチフィニッシャーの機能が設定されていないか
	用紙種類の[厚さ]が[封筒]に設定された状態で、封筒以外の用紙に印刷しようとしています。[トレイ変更]をタッチして、用紙種類の[厚さ]を[標準]に変更します。

メッセージ	対処のしかた
データの処理、またはデータの受信に時間がかかっています。処理を続ける場合は、「続行」ボタンを押してください。処理が終わらない場合は、「中止」ボタンを押して削除してください。	データ容量の大きいジョブを処理しています。 データ容量の大きいジョブは、保留ジョブにするか、ボックスに保存してからプリントすることをおすすめします。
HDDの空き容量が不足しています。不要なジョブを削してHDD容量を確保してください。	本体のハードディスクに空き容量がありません。 終了ジョブやボックス内の不要な文書を削除し、空き容量を増やしてください。
ジョブ名： このジョブは既に削除されています。	ジョブを一時停止中に、RISOコンソールで該当ジョブが削除されました。 再度データを送信してください。
ジョブ名： このジョブは実行不可能です。データの種類を確認してください。(ジョブを削除しました)	指定されたジョブは、バーコード領域指定アプリケーションで使うファイルのためプリントできません。
搬送ベルトが汚れている可能性があります。正しく印字されなかったり、この画面が頻繁に表示されたりする場合は、サービス実施会社に連絡してください。印刷を続行する場合は、「続行」ボタンを押してください。	搬送ベルトの清掃が必要です。この画面が頻繁に表示される場合は、お買い上げの販売会社（あるいは保守·サービス会社）に連絡してください。 **• 搬送ベルトが汚れていると、用紙サイズや位置を検知できなくなるため正しくプリントできません。 テクニカルスタッフによる清掃作業が必要です。 なお、搬送ベルトを清掃するまでは、プリント領域の設定にかかわらず周囲の余白が5mmになります。**
Kerberosサーバーの時間とプリンターの時間が同期していない可能性があります。	本体の内蔵時計に誤差が生じています。管理者にお問い合わせください。 時間は、管理者メニューの[NTPサーバー同期設定]で同期できます。
このインクは理想科学製ではありません。理想科学製でないインクの使用は本プリンターに重大な障害を引き起こす可能性があります。理想科学製でないインクの使用に起因する障害は製品保証・サービス契約の修理対象から除外されますので、保証書・サービス契約書をご確認ください。このインクを使用しますか?	理想科学製ではないインクがセットされています。 このインクを使うかどうかについては、管理者にお問い合わせください。 このまま使用する場合は、[はい]をタッチし、続けて表示される[インク情報入力]画面で適切な値を入力してください。詳しくは、「[インク情報入力]画面が表示されたときには」(p.54)を参照してください。
フィニッシャーのステープルユニット(パンチユニット、トップトレイユニット、スタックトレイユニット、小冊子トレイユニット、三つ折りトレイユニット)が接続されていません。確認してください。(ジョブを削除しました)	マルチフィニッシャーの各ユニット(ステープルユニット、パンチユニット、トップトレイ、スタックトレイ、小冊子トレイ、三つ折りトレイ)が接続されていません。お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡してください。
スタックトレイを下降できませんでした。フィニッシャーのトレイを確認してください。	スタックトレイが何かにぶつかっている可能性があります。トレイの下や周りに何も置かれていないことを確認してください。

メッセージ	対処のしかた
ジョブ名： フィニッシャーのステープルユニット（パンチユニット、トップトレイ、スタックトレイ、小冊子ユニット、三つ折りトレイ）が故障しているため、プリントできません。ステープルユニット（パンチユニット、トップトレイ、スタックトレイ、小冊子ユニット、三つ折りトレイ）を使用しないプリントは可能です。（ジョブを削除しました）	マルチフィニッシャーの各ユニット（ステープルユニット、パンチユニット、トップトレイ、スタックトレイ、小冊子トレイ、三つ折りトレイ）が使用できません。お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）に連絡してください。[閉じる]をタッチすると、エラーが発生しているユニット以外は、引き続き使用できます。
ジョブ名： Z折り設定では出力できない用紙サイズが含まれています。印刷データを確認してください。（ジョブを削除しました）	[Z折り混在]にできないサイズの原稿が含まれています。[Z折り混在]ができるのは、A4とA3サイズ、B5とB4サイズ、Letter-RとLedgerサイズの組み合わせのみです。原稿サイズを確認してください。
現在の紙折り設定では出力できない用紙サイズです。用紙のセット方向、または、設定を確認してください。	[閉じる]をタッチして、設定を変更してください。 紙折りできる用紙サイズとセット方向については、「ユーザーズガイド」の「紙折り」または「小冊子製本」を参照してください。
現在の小冊子設定では出力できない用紙サイズです。用紙のセット方向、または、設定を確認してください。	[閉じる]をタッチして、設定を変更してください。小冊子が作成できる用紙サイズとセット方向については、「ユーザーズガイド」の「小冊子」を参照してください。
現在のステープル／パンチ設定では出力できない用紙サイズです。用紙のセット方向、または、設定を確認してください。	[閉じる]をタッチして、設定を変更してください。ステープルできる用紙サイズとセット方向については、以下を参照してください。 ・オフセットステープルトレイ使用時 「ユーザーズガイド」の「ステープル」 ・マルチフィニッシャー使用時 「ユーザーズガイド」の「ステープル / パンチ」
下記の設定を含んでいるデータはオーバーレイに使用できません。	選択したオーバーレイ画像に以下の設定が含まれていると、オーバーレイが使用できません。[閉じる]をタッチして、設定を解除してから再度ボックスにデータを保存してください。 ・倍率 ・両面 ・ステープル / パンチ ・ページ集約 ・連写 ・小冊子 ・小冊子製本 ・紙折り ・原稿サイズ混在 ・プログラム印刷 ・表紙付け ・自動画像回転
LAN0とLAN1のIPアドレス、またはネットワークセグメントが競合している可能性があります。LAN0とLAN1のネットワーク設定を確認してください。	本機のLAN0とLAN1で同じIPアドレス（セグメント）が設定されています。IPアドレスが手動で割り当てられている場合は、本機のLAN0とLAN1で別のIPアドレスを割り当ててください。 [管理者メニュー]の[ネットワーク設定（IPv4）]または[ネットワーク設定（IPv6）]でIPアドレスを確認してください。

<I000-0000>インフォメーション

本機のメンテナンスが必要なときに表示されます。

メッセージ	対処のしかた
クリーニングインクタンクの交換時期が近づいています。サービス実施会社に連絡して、新しいクリーニングインクタンクを準備してください。	クリーニングインクタンクの交換が必要です。お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）に連絡してください。 **• クリーニングインクタンクが満杯になるとプリントできません。このメッセージが表示されたらすぐにご連絡ください。**
インクカートリッジが違います。このまま本登録すると、このインクカートリッジは使用できなくなります。インクカートリッジを交換してください。	理想科学製のFTインクをセットしてください。該当インクがない場合は、管理者にお問い合わせください。
オフセットステープルトレイの部品交換が必要です。サービス実施会社に連絡してください。	お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社）に連絡してください。[閉じる]をタッチすると、オフセットステープルトレイ以外は、引き続き使用できます。他の排紙台からのプリントは可能です。
インクカートリッジの消費期限が近づいています。なるべく早めに使い切ってください。	より良い状態でお使いいただくために、製造年月日から24カ月以内（常温保存）を目安にご使用ください。

第2章　こんなときには

この章では、こまったときの対処のしかたを記載しています。
トラブルの解決にお役立てください。

トラブル一覧	参照ページ
紙がつまった	p.22
本機全般のこと	
本機がまったく動かない／電源を入れてもタッチパネルに何も表示されない	p.30
操作パネルのボタンを押しても、タッチパネルに何も表示されない	p.30
シャットダウン中、操作パネルの画面がフリーズ（停止）したまま動かない	p.30
スキャナーが動かない	p.30
仕上がりが薄い／濃い	p.30
コピーやスキャンで、オートフィーダーにセットした原稿がうまく送られない	p.30
プリントやコピーに白いすじが入る／かすれる	p.31
仕上がりが汚れる／黒いすじが入る	p.31
コピーやスキャンした画像がぼやける／部分的に写らない	p.31
原稿の裏面が映り込む	p.32
モアレが発生する	p.32
用紙が汚れる／印字がずれる	p.32
用紙が送られない／はがきの裏面がめくれる／用紙が重なったまま送られる	p.32
実際には用紙が重なったまま送られていないのに重送エラーが出る／重送エラーが頻発する	p.33
プリンタードライバー、プリントのこと	
パソコンから出力指示をしたのにプリントできない	p.34
不定形の用紙にうまくプリントできない	p.34
複数ページの原稿をプリントすると、用紙サイズが正しくないページがある	p.34
プリントに時間がかかる／多部数プリントしているのに1部プリントするたびにプリンターが「ピッ」と鳴る	p.35
ジョブにつけた暗証番号を忘れた	p.35
プリンタードライバー画面の［カラーモード］のメニューに［カラー］や［自動］が表示されない	p.35
ページ単位でプリントできない	p.35
印刷部数（ページ）を設定したのに、1部（1ページ）プリントした状態で止まってしまう	p.35
［ジョブ確認］画面にあるジョブが再プリントできない	p.35
ジョブを中断したときや電源再投入時に、どこまでプリントしたのかがわからなくなった	p.35
用紙がセットされているのに「用紙をセットしてください。」というエラーメッセージが表示される	p.35
カラープリントの仕上がりが悪い	p.36
プリントが薄い／かすれる	p.36
用紙の端が汚れる	p.36
画像が明るい／暗い	p.36
給紙台にセットした用紙に両面印刷ができない	p.36

トラブル一覧	参照ページ
送信したデータが破損ジョブになってしまった	p.36
バーコードの背景や、近くにある画像の色がプリントされない	p.37
面付けの順序が異なる	p.37
面付した場合に、ページ数が用紙の両端に印字されない	p.37
ポスターの原稿／画像が欠ける	p.37
ポスターの一部に空白ページができる／画像が中央に配置されない	p.37
ポスターをうまく貼り合わせることができない／切り取り線（トンボ）のカットで失敗する	p.37
ポスターを貼り合わせる順番がわからなくなった	p.38
コピーのこと	
コピーが欠ける	p.39
両面コピーをしたのに裏面が白くなってしまうページがある	p.39
給紙台に載せた用紙に両面コピーができない	p.39
複数のジョブをまとめてコピーできない	p.39
意図したところと違う位置にステープルされてしまう	p.40
スキャンのこと	
RISOコンソールのスキャン画面に、スキャンしたデータがない	p.41
スキャンした画像が欠ける	p.41
カラーモードを［自動］に設定したのに、自動でカラー原稿を識別しない	p.41
スキャンデータがネットワーク上のパソコンに保存できない	p.41
ボックス、USBのこと	
USBメモリーに保存したファイルがプリンターに表示されない	p.42
不定形の用紙にうまくプリントできない	p.42
用紙がセットされているのに「用紙をセットしてください」というエラーメッセージが表示される	p.42
カラープリントの仕上がりが悪い	p.42
給紙台にセットした用紙に両面印刷ができない	p.43
コピーが欠ける	p.43
スキャンした画像が欠ける	p.43
カラーモードを［自動］に設定したのに、自動でカラー原稿を識別しない	p.43
マルチフィニッシャー、オフセットステープルトレイのこと	
マルチフィニッシャー／オフセットステープルトレイが動かない	p.44
コピーモードでステープルをすると、意図した場所と違うところがとじられてしまう	p.44
ステープラーの針が打たれない、針が曲がる、つぶれるなど、きれいに打てない／オフセットステープルトレイから用紙が排紙されない	p.44
オフセットステープルトレイの用紙がうまくそろわない／印刷物がめくれてしまう	p.45
オフセットステープルトレイで針無しステープルができない	p.45
用紙トレイのこと	
用紙トレイに紙がつまった／用紙トレイがうまく引き出せない	p.51
ICカードのこと	
ICカードでログイン認証できない	p.52

トラブル一覧	参照ページ
登録されたICカードを紛失したときには	p.52
その他のトラブル	
前カバーが開かない	p.53
[ログイン]画面で、見出しボタンをタッチしても該当するユーザー名が表示されない	p.53
暗証番号付きのジョブを削除できない	p.53
プリンターが自動でウェイクアップしない	p.53
RISOコンソールの画面が表示されない	p.53
RISOコンソール画面に表示されないモード選択ボタンがある	p.53
プリント中に用紙を追加したいときには	p.53
外部サーバー認証時に、パソコンから出力指示をしたのにプリントできない	p.53
[インク情報入力]画面が表示されたときには	p.54
ORPHIS FT2430　プリント、コピーのトラブル	
レッド、ブラック以外の色で作成した原稿をカラーでプリントしたら、原稿とは違った色味でプリントされた	p.54
PostScriptキット(オプション)のこと	
USBメモリーに保存したファイルがプリンターに表示されない	p.55
Mac OSでプリントする場合、プリントに時間がかかる／設定した印刷条件でプリントできない	p.55
Mac OSでプリントする場合、複数ページの原稿をプリントすると、用紙サイズが正しくないページがある	p.55
USB利用時にPDFファイルのダイレクトプリントをすると、「Implementation limit exceeded」と印字された印刷物が出力される	p.55

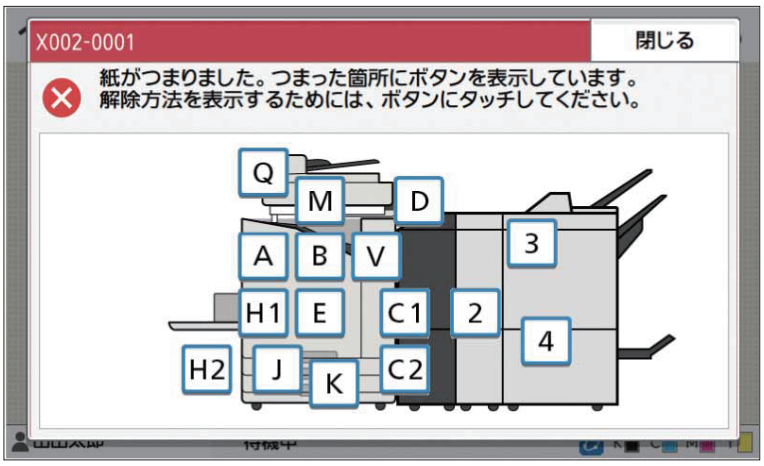
紙がつまった

本体内部、マルチフィニッシャー、オートフィーダーで用紙がつまるとプリントが止まり、操作パネルのエラーLED（赤色）が点滅して、タッチパネルに紙づまり箇所のボタンが表示されます。つまった用紙を取り除き、プリントを再開してください。

⚠注意

用紙を取り除く際など本体内部に手を入れる場合は、突起物や板金端面にご注意ください。端や縁に触れるとけがの原因となることがあります。

1 紙づまり箇所のボタンにタッチし、解除方法を表示させる



2 タッチパネルに表示される手順に従って、用紙を取り除く

［戻る］［次へ］をタッチすると、ページを切り替えることができます。

以下は、紙がつまったときに表示される画面を例にあげています。

3 [閉じる]をタッチする

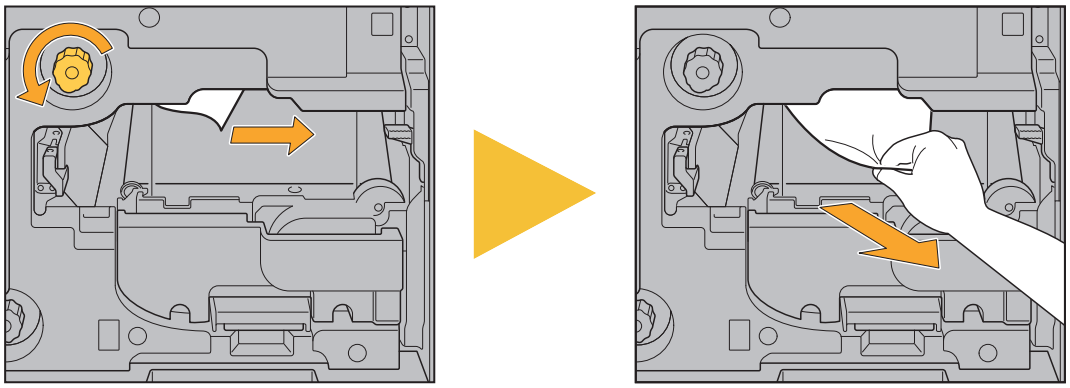
手順1の画面に戻ります。用紙を取り除いた箇所のボタンが、消えていることを確認してください。

紙づまり箇所の用紙をすべて取り除き、カバーを閉めると、エラー画面が消えて元の画面に戻ります。

• 紙づまり箇所の表示がすべて消えるまでは、まだ用紙のつまっている箇所があります。手順1～3を繰り返し、すべての用紙を取り除いてください。

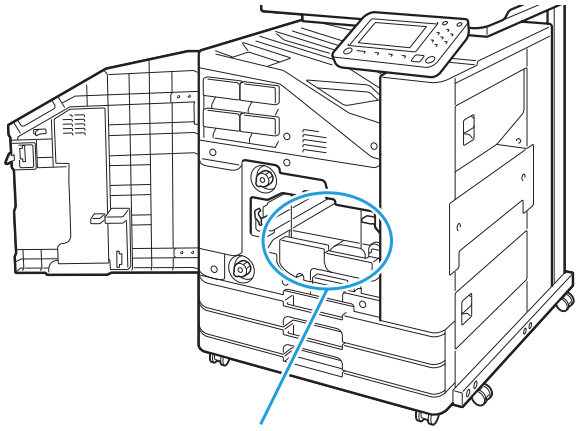
つまった用紙を取り除くときの注意

- つまった用紙は、ゆっくり丁寧に取り除いてください。本体内部に紙片を残さないようにご注意ください。



- 多枚数プリント時に用紙がつまると、紙づまりの原因になった用紙だけでなく、複数の用紙が搬送経路上に残っている可能性があります。本機内部のダイヤルを操作して用紙を取り除く場合、1枚用紙が出てきたあとも、ほかの用紙が残っていないか確認するために、4～5回まわしてください。

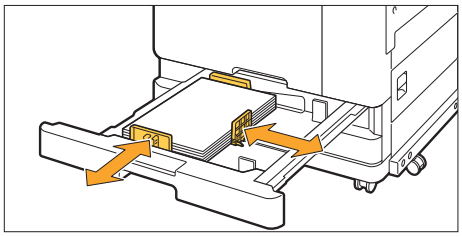
- 用紙取り出し口は、紙づまりがある場合にのみ取り出すことができます。
- 用紙取り出し口の奥（上部）にはインク吐出部があります。用紙取り出し口からつまった用紙を取り除くときは、手や衣服などにインクがつかないようご注意ください。



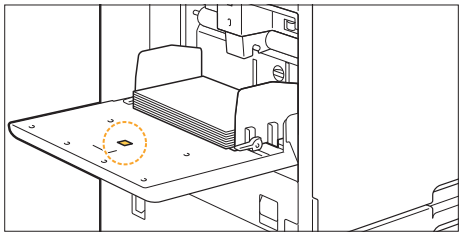
紙づまりがひんぱんに起こるときは

紙づまりがひんぱんに起こるときは、以下の点についてもう一度確認してください。

- 給紙台または用紙トレイにセットした用紙が、最大積載枚数を超えていないか確認してください。
- 用紙が正しくセットされているか、フェンス、ストッパーの位置などを確認してください。
  用紙トレイの例：



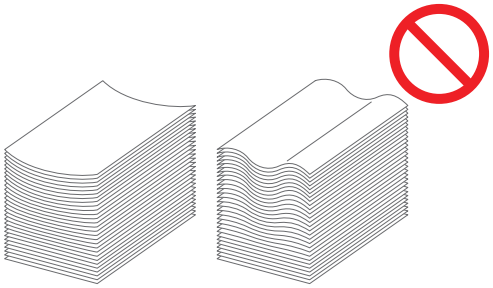
- 本機は、ストッパーの位置およびフェンスの位置で用紙サイズを検知しています。必ず用紙にぴったりと合わせてください。
- A4、B5サイズなどの用紙をセットする際に、用紙サイズ検知センサーの上に予備の用紙などの物を置かないでください。センサーが塞がれると用紙サイズを正しく検知できません。



- 実際にセットされている用紙と[用紙選択]-[用紙トレイ設定]の設定内容が合っているか、確認してください。

- 選択された用紙種類の厚さに合わせて、用紙を搬送するタイミングなどが調整されます。

- 使用できない用紙がセットされていないか確認してください。
  特に、しわやカールのある用紙は、紙づまりの原因になりますので使用しないでください。



- 不定形サイズの用紙をセットするときは、あらかじめ管理者メニューで用紙サイズの登録が必要です。管理者にお問い合わせください。未登録の不定形用紙サイズを使用する場合、[用紙選択]-[用紙トレイ設定]-[用紙サイズ]で[数値入力]を設定してください。

・印刷用紙が、片面プリント済みの用紙ではないか、濃い色の用紙ではないか、確認してください。この場合、1枚の用紙なのに用紙が重なったまま送られていると誤検知している場合があります。[重送検知]を[OFF]にしてください。

[プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [重送検知]を[OFF]に設定

[ボックス]-[利用]画面／[USB]-[利用]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [開く] ▶ 文書を選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [重送検知]を[OFF]に設定

[コピー]画面 ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [重送検知]を[OFF]に設定

[ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [重送検知]を[OFF]に設定

[ホーム]画面 ▶ [システム情報] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [重送検知]を[OFF]に設定

・プリントしたあとは、[重送検知]を[ON]に戻してください。[OFF]のままにしておくと別のトラブルの原因となる場合があります。

・用紙のセット方法や使用できる用紙については、「ユーザーズガイド」の「用紙のセット」や「用紙について」を参照してください。

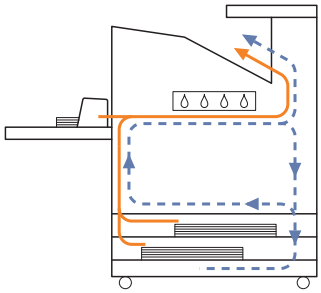
用紙の流れ

ここでは、プリント中の用紙がどのような経路で搬送されているかを説明しています。つまった紙を取り除く際に、参考にしてください。

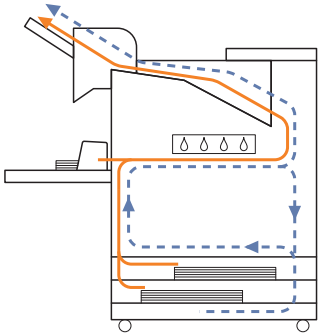
プリント中の用紙は、下図のように本機の内部を通っています。

実線：片面プリント時の用紙の流れ
点線：両面プリント時の用紙の流れ

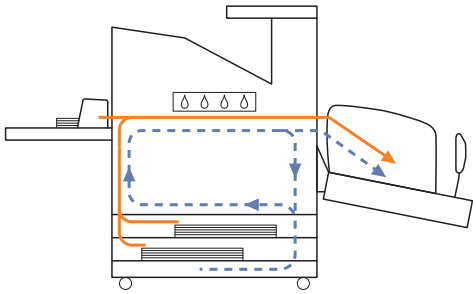
<フェイスダウン排紙トレイ使用時>



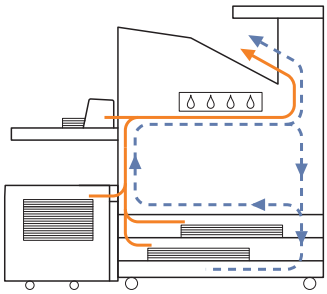
<オフセットステープルトレイ使用時>



<排紙台使用時>

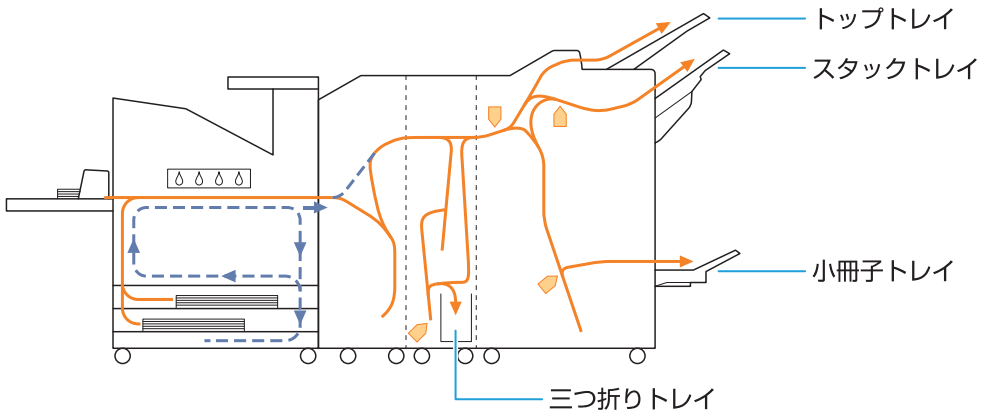


<増設トレイ使用時>



<マルチフィニッシャー使用時>

マルチフィニッシャー内部での、片面プリント時と両面プリント時の用紙の流れは同じです。

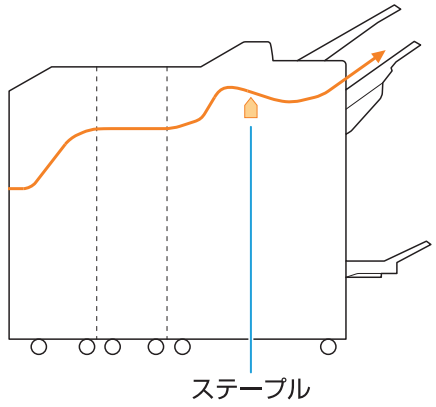


- 設定したマルチフィニッシャーの機能により、排紙されるトレイが異なります。
- マルチフィニッシャー接続時の詳しい用紙の流れについては、次ページをご覧ください。

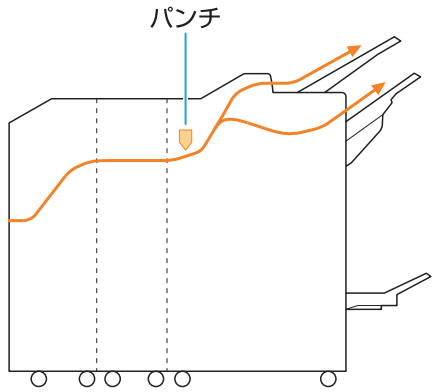
■ マルチフィニッシャー接続時

両面プリントまたは片面プリントで、フェイスアップで排紙したときの用紙の流れです。

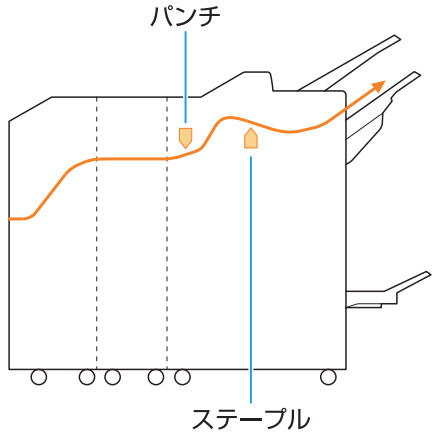
● ステープルをする場合



● パンチをする場合

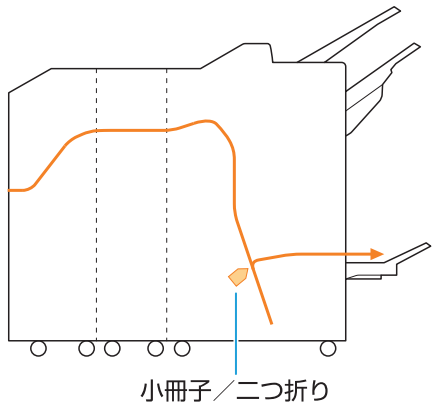


● パンチとステープルをする場合



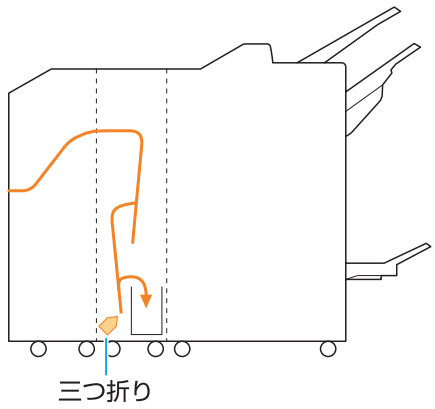
■ マルチフィニッシャー M接続時

● 小冊子製本／二つ折りをする場合

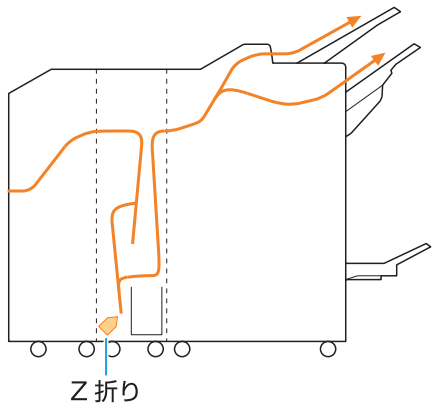


■ 紙折りユニット増設時

● 三つ折りをする場合



● Z折りをする場合



本機全般のこと

ここでは、本機の各モードで共通のトラブルと対処のしかたを説明します。

本機がまったく動かない／電源を入れてもタッチパネルに何も表示されない

- 主電源スイッチが入っているか確認してください。
- 本機の電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか確認してください。
- 本機と電源コードが確実に接続されているか確認してください。
- 商用電源のブレーカーが落ちていないか確認してください。

操作パネルのボタンを押しても、タッチパネルに何も表示されない

本機がスリープ状態になっていませんか?
管理者により、本機を一定時間操作しないと自動的にスリープ状態に移行します。[ウェイクアップ]キーを押してください。

シャットダウン中、操作パネルの画面がフリーズ(停止)したまま動かない

10分ほど待ってみても画面が動作しない場合は、以下の手順に従って本機の電源を入れ直してください。

1 操作パネルの[電源]キーを10秒以上長押しする

本機の電源が切れます。

2 再度[電源]キーを押す

スキャナーが動かない

- スキャナーの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか確認してください。
- プリンターとスキャナーがUSBケーブルで確実に接続されているか確認してください。

仕上がりが薄い／濃い

濃度が適切に設定されていますか?
プリントの場合:
プリンタードライバー画面の[イメージ処理]タブで、[印刷濃度]を調整します。
コピーやスキャンの場合:
セットした原稿に応じて、コピーの[読み取り濃度]を設定します。

> [コピー]画面／[スキャン]画面／[USB]-[保存]画面 ▶ [読み取り濃度]

> [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [読み取り濃度]

プリントやコピーの場合、給紙台や用紙トレイにセットした用紙の種類が正しく設定されていますか?
用紙種類を正しく設定します。
プリントの場合:

> [プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類]

> [ボックス]-[利用]画面／[USB]-[利用]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [開く] ▶ 文書を選択 ▶ 文書のサブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類]

コピーの場合:

> [コピー]画面 ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類]

> [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類]

コピーやスキャンで、オートフィーダーにセットした原稿がうまく送られない

原稿が小さすぎませんか?
オートフィーダーにセットできる原稿の最小サイズは100mm × 148mmです。原稿が小さすぎると、オートフィーダーからうまく送られずに紙づまりの原因となります。100mm × 148mmよりも小さい原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。

・原稿のサイズが適切でも、紙の厚さや種類、その他の特性によってはオートフィーダーを使った読み取りができないことがあります。詳しくは、「ユーザーズガイド」の「紙原稿について」を参照してください。

プリントやコピーに白いすじが入る／かすれる

インクヘッドがつまっていませんか?
[ヘッドクリーニング]を行ってインクヘッドのつまりを改善します。

[ホーム]画面 ▶ [メンテナンス] ▶ [ヘッドクリーニング] ▶ [ノーマルクリーニング]
それでも状況が改善されないときは、[ストロングクリーニング]を行ってください。

仕上がりが汚れる／黒いすじが入る

プリントやコピーの場合、使用できない用紙がセットされていませんか?
給紙台や用紙トレイにセットできる用紙の種類を確認してください。詳しくは、「ユーザーズガイド」の「用紙について」を参照してください。

プリントやコピーの場合、そり(カール)のある用紙を使用していませんか?
そり(カール)の部分がインクヘッドに当たり、汚れがついています。ヘッドが傷つくおそれがありますので、そり(カール)のある用紙は使用しないでください。

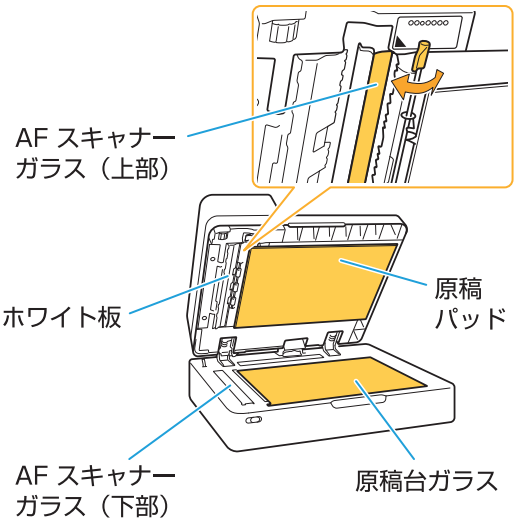
コピーやスキャンの場合、[読み取り濃度]が濃く設定されていませんか?
[読み取り濃度]を調整します。

[コピー]画面／[スキャン]画面／[USB]-[保存]画面 ▶ [読み取り濃度]

[ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [読み取り濃度]

コピーやスキャンの場合、原稿カバーが確実に閉まっていますか?
スキャナーの原稿カバーを確実に閉めて、外光が入らないようにしてください。

コピーやスキャンの場合、以下の場所が汚れていませんか?
柔らかい布で拭いてください。



・オートフィーダーのホワイト板や原稿台ガラス、AFスキャナーガラスにほこりやゴミ、インク、のり、修正液などが付着すると、コピーやスキャンがきれいにできないことがあります。定期的にお手入れしてください。

コピーやスキャンした画像がぼやける／部分的に写らない

原稿台ガラスに置いた原稿が浮いていませんか?
原稿台ガラスに原稿が密着するように、原稿カバーを閉めてください。

スキャナーに振動を与えていませんか?
スキャナーに振動を与えないようにして、再度スキャンしてください。

コピーの場合、用紙が湿っていませんか?
用紙が湿気を含んでいるとコピーが部分的に写らなかったり、不鮮明になったりします。乾いた用紙を使用してください。

原稿の裏面が映り込む

紙厚が薄い原稿をコピー／スキャンする場合、原稿の裏面や重ねてある原稿の画像が映り込んでしまう場合があります。

- [読み取り濃度]を薄く設定します。

  [コピー]画面／[スキャン]画面 ／[USB]-[保存]画面 ▶ [読み取り濃度]

  [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [読み取り濃度]

- 原稿の裏面に黒い用紙などを重ねてコピー／スキャンします。
- 新聞紙や雑誌など、地色がある原稿をコピー／スキャンするときは、[地色除去]で地色の濃度を調整できます。

  [コピー]画面／[スキャン]画面／[USB]-[保存]画面 ▶ [地色除去]

  [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [地色除去]

モアレが発生する

写真など、スクリーン処理された印刷物をコピー／スキャンする場合、モアレ（網目状の陰影）が発生しやすくなります。

[モアレ除去]を設定すると緩和できます。

[コピー]画面／[スキャン]画面／[USB]-[保存]画面 ▶ [画像詳細設定] ▶ [モアレ除去]

[ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [画像詳細設定] ▶ [モアレ除去]

用紙が汚れる／印字がずれる

プリントやコピーの場合、濃い色の用紙を使用していませんか?

濃い色の用紙にプリントする場合、用紙サイズを検知できなくなり、印字ずれや画像欠け、用紙の端面に汚れがつくことがあります。

用紙サイズは適切ですか?

用紙サイズの設定については、プリンタードライバー画面の[出力用紙サイズ]や[用紙種類]が、本機側の[用紙サイズ]や[用紙種類]と一致しているか確認してください。

プリンタードライバーと同じサイズ·種類を設定してください。

[プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙サイズ]または[用紙種類]

用紙が送られない／はがきの裏面がめくれる／用紙が重なったまま送られる

[用紙種類]の[厚さ]を用紙の特性（紙厚）に合わせて適切に設定していますか?

[用紙種類]の[厚さ]を正しく設定してください。

プリントの場合：

[プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類] ▶ [厚さ]

[ボックス]-[利用]画面／[USB]-[利用]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [開く] ▶ 文書を選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類] ▶ [厚さ]

コピーの場合：

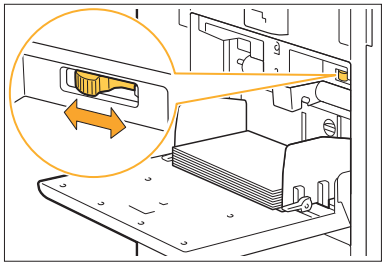
[コピー]画面 ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類] ▶ [厚さ]

[ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類] ▶ [厚さ]

詳しくは、「ユーザーズガイド」の「用紙選択」を参照してください。

給紙圧の調節は適切ですか?

セットした用紙の紙質に合わせて、給紙圧調節レバーを「標準」または「厚紙」にセットします。



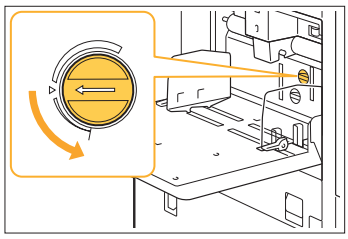
通常は「標準」にセットしますが、ひんぱんに用紙が送られない場合は、「厚紙」にセットしてください。

詳しくは、「ユーザーズガイド」の「給紙台にセットする」を参照してください。

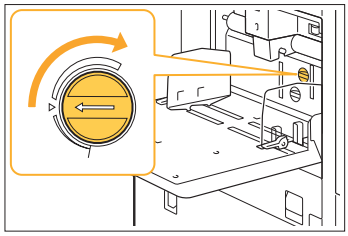
サバキ板の角度は適切ですか?

状況に応じてサバキ板角度調節ダイヤルを回して、サバキ板の角度を調節します。

用紙が送られない場合：
ダイヤルを徐々に左に回していき、適切な角度に調整します。

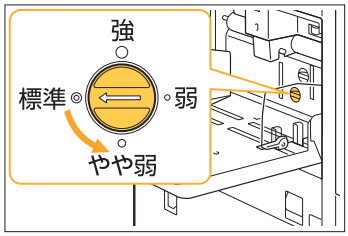


用紙が重なったまま送られる場合：
ダイヤルを徐々に右に回していき、適切な角度に調整します。

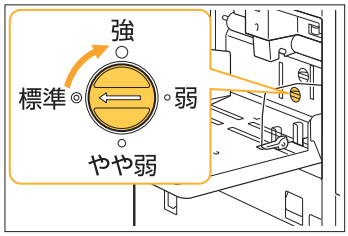


- **調節を行うときは、必ず給紙台から用紙を取り除き、給紙台が最下部まで完全に下がっていることを確認してください。**

紙さばき圧の調節は適切ですか?
用紙が送られない／はがきの裏面がめくれる／紙粉が出やすい用紙の場合：
ダイヤルを「やや弱」にセットします。



用紙が重なったまま送られる場合：
ダイヤルを「強」にセットします。



- **調節を行うときは、必ず給紙台から用紙を取り除き、給紙台が最下部まで完全に下がっていることを確認してください。**

実際には用紙が重なったまま送られていないのに重送エラーが出る／重送エラーが頻発する

裏面がプリント済みの用紙や地色の濃い用紙をセットしていませんか?
裏面がプリント済みの用紙や地色の濃い用紙などを使うときは、用紙が重なったまま送られていなくても重なって送られていると判断されることがあります。このような場合には、[重送検知]を[OFF]に設定します。

- **プリントしたあとは、[重送検知]を[ON]に戻してください。[OFF]のままにしておくと別のトラブルの原因となる場合があります。**

プリントの場合：

[プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [重送検知]を[OFF]に設定

[ボックス]-[利用]画面／[USB]-[利用]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [開く] ▶ 文書を選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [重送検知]を[OFF]に設定

コピーの場合：

[コピー]画面 ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [重送検知]を[OFF]に設定

[ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [重送検知]を[OFF]に設定

プリンタードライバー、プリントのこと

ここでは、プリンタードライバーやプリントに関するトラブルの対処のしかたを説明します。

パソコンから出力指示をしたのにプリントできない

ネットワーク接続が[OFF]になっていませんか?
[プリント]画面で、[ネットワーク接続]を確認してください。
[OFF]と表示されている場合は、[ON]に切り替えます。

> [プリント]画面 ▶ [ネットワーク接続]を[ON]に設定

異なるネットワークセグメントのプリンターを選んでいませんか?
プリンターのプロパティの[環境]タブで、[Wake On LAN]にチェックマークをつけ、[ルーターを越える]にチェックマークを付けてください。

ジョブが保留ジョブになっていませんか?
暗証番号付きのジョブは、保留ジョブになります。また、すべてのジョブが保留ジョブになるように管理者によって設定されている場合もあります。
[プリント]画面の[保留ジョブ一覧]に、ジョブが入っていないか確認してください。

本機側でプリント作業が行われていませんか?

- 待機中のジョブが複数ある場合は、[処理中/待機中]画面のリストの上から順番にプリントされます。
- 割り込みコピーが実行されている場合は、パソコンからの指示よりもコピージョブが優先されます。

インクカートリッジの交換メッセージが出ていませんか?
1色でも交換メッセージが表示されていると、プリントはできません。表示されている色のインクカートリッジを交換してください。

不定形の用紙にうまくプリントできない

用紙サイズの登録がされていますか?
あらかじめ、プリンタードライバーと本機の両方で[用紙サイズ登録]をする必要があります。

> プリンタードライバーのプロパティ画面 ▶ [環境]タブ ▶ [用紙サイズ登録]

本機で用紙サイズを登録するには、管理者による設定が必要です。管理者にお問い合わせください。

[用紙選択]-[用紙トレイ設定]の[用紙サイズ]で[数値入力]を選択していますか?
不定形の用紙を用紙サイズに登録せずに使用する場合は、[数値入力]で用紙サイズを入力します。

> [プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙サイズ] ▶ [数値入力]

- 用紙サイズを入力せずに[ON]のチェックマークをはずした場合、プリンタードライバーの[出力用紙サイズ]で設定した用紙サイズの幅と長さが適用されます。なお、不定形の用紙を用紙サイズに登録して使用するほうが、プリント速度と紙揃えは向上します。

複数ページの原稿をプリントすると、用紙サイズが正しくないページがある

1つの原稿データの中に、異なる用紙サイズが含まれていませんか?
プリンタードライバー画面の[基本]タブで、[原稿サイズ混在]にチェックマークをつけます。原稿サイズに合わせた用紙トレイを自動的に選択してプリントします。

プリントに時間がかかる／多部数プリントしているのに1部プリントするたびにプリンターが「ピッ」と鳴る

アプリケーションソフトの[印刷]ダイアログボックス画面で、[部単位で印刷]にチェックマークがついていませんか?
[部単位で印刷]のチェックマークをはずしてプリントしてください。

ジョブにつけた暗証番号を忘れた

暗証番号を忘れるとプリントできません。
新しい暗証番号をつけて、再度データを送信してください。[プリント]画面の[保留ジョブ一覧]に残ったままのジョブは、管理者に連絡して削除してください。

プリンタードライバー画面の[カラーモード]のメニューに[カラー]や[自動]が表示されない

カラープリントの機能が制限されていませんか?
管理者にお問い合わせください。

ページ単位でプリントできない

アプリケーションソフトの[印刷]ダイアログボックス画面で、[部単位で印刷]にチェックマークがついていませんか?
[部単位で印刷]のチェックマークをはずし、プリンタードライバー画面の[基本]タブで[ソート]を[ページごと]に設定します。

印刷部数(ページ)を設定したのに、1部(1ページ)プリントした状態で止まってしまう

[確認プリント]が設定されていませんか?
プリンタードライバー画面で[確認プリント]が設定されていると、1部(1ページ)プリントした状態で止まります。プリント結果に問題がなければ、操作パネルの[スタート]キーを押すか、またはタッチパネルの[続行]をタッチしてプリントを続けます。確認プリントをしない場合は、[基本]タブの[確認プリント]のチェックマークをはずします。

[ジョブ確認]画面にあるジョブが再プリントできない

[ジョブ確認]画面でジョブを選択してサブメニューをタッチしたときに、[プリント]が表示されますか?
管理者メニューでジョブの再プリントが許可されていないと、[プリント]およびジョブリストがグレーアウトされ、再プリントできません。詳しくは、管理者にお問い合わせください。

ジョブを中断したときや電源再投入時に、どこまでプリントしたのかがわからなくなった

終了ジョブの[詳細確認]画面で、プリント済みの部数やページ数を確認できます。
[ジョブ確認]キー ▶ [終了(履歴)] ▶ 確認したいジョブを選択 ▶ サブメニューの[詳細確認] ▶ 印刷済ページ数

用紙がセットされているのに「用紙をセットしてください。」というエラーメッセージが表示される

プリンタードライバー画面の[出力用紙サイズ]や[用紙種類]が、本機側の[用紙サイズ]や[用紙種類]と一致していますか?
用紙がセットされていても、本機の[用紙サイズ]や[用紙種類]の設定がプリンタードライバーでの設定と一致していないとエラーメッセージが表示されます。
プリンタードライバーと同じサイズ・種類を設定してください。

> [プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙サイズ]または[用紙種類]

給紙台や用紙トレイの[自動選択]が、[OFF]に設定されていませんか?
本機の[用紙トレイ設定]で、給紙台または使用する用紙トレイを自動選択の対象に設定します。

> [プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [自動選択]を[ON]に設定

カラープリントの仕上がりが悪い

印刷に適した用紙を使用していますか?
理想用紙 IJ のご使用をおすすめします。
本機が採用しているインクジェット方式は、用紙種類によって印刷の仕上がり(特にカラーの場合)に差が生じやすいという特徴があります。本機では、用紙の種類ごとに最適なカラープロファイルを使ってプリントしています。そのため、プリンタードライバー画面での[用紙種類]の設定が実際の用紙の種類と異なっていると、性能が十分に発揮できない場合があります。以下を確認してください。

- プリンタードライバー画面で、[用紙種類]を[指定しない]に設定している場合は、実際に使用する用紙種類を選択してみてください。詳しくは、「ユーザーズガイド」の「用紙種類」を参照してください。
- [用紙トレイ設定]で設定している用紙種類が、本機の用紙トレイにセットされている用紙種類に適合しているか確認してください。

> [プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類]

プリントが薄い／かすれる

ドラフト機能が設定されていませんか?
プリンタードライバー画面でドラフト機能が設定されていると、インクを節約してプリントするためプリントの濃度が薄くなります。
プリントの濃度を濃くしたい場合は、[イメージ処理]タブの[画像品質]で[標準(300x300 dpi)]に設定します。

データ圧縮機能が設定されていませんか?
プリンタードライバー画面でデータ圧縮機能が設定されていると、プリントの処理速度は向上しますが、インクのドロップ数が低減し、中間色に若干のざらつきが出ます。
プリントの濃度を濃くしたい場合は、[イメージ処理]タブの[画像品質]で[標準(300x300 dpi)]に設定します。

用紙の端が汚れる

管理者メニューの[プリント領域切替]が[最大]に設定されていませんか?
本体内部がインクで汚れている可能性があります。特に、端まで画像があるデータをプリントしたあとに汚れが出る場合は、[標準]設定でのご使用をおすすめします。詳しくは、管理者にお問い合わせください。

画像が明るい／暗い

写真画像などのデータに補正が必要ではありませんか?
プリンタードライバー画面の[イメージ処理]タブで、[ガンマ補正]にチェックマークをつけます。[詳細設定]をクリックし、[ガンマ補正]画面で明度やコントラストを調整します。

給紙台にセットした用紙に両面印刷ができない

給紙台の用紙種類が[封筒]に設定されていませんか?
[用紙種類]の[厚さ]を[封筒]に設定すると、実際にセットされている用紙が封筒かどうかにかかわらず、給紙台からの両面印刷はできません。実際に使用する用紙に適した設定をしてください。

> [プリント]画面 ▶ ジョブを選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類] ▶ [厚さ]

送信したデータが破損ジョブになってしまった

FTプリンタードライバー以外で出力していませんか?
FTプリンタードライバー以外のプリンタードライバーで出力、保存されたデータの可能性があります。FTプリンタードライバーを使用して、再度データを送信してください。

バーコードの背景や、近くにある画像の色がプリントされない

バーコードの領域部分に画像がある、またはバーコードの位置指定がずれていませんか?
バーコード領域指定を設定した箇所は、原稿の色に関係なく地色が白、バーコードや文字、イラストが黒でプリントされます。
バーコードの位置指定にずれがないか、周囲1mmに文字・イラストなどが重なっていないか確認してください。
詳しくは、「ユーザーズガイド」の「バーコード領域指定」を参照してください。

面付けの順序が異なる

[ページ集約]または[小冊子]の設定は合っていますか?
プリンタードライバー画面の[レイアウト]タブにある[ページ集約]または[小冊子]で、意図したとおりのページ順に設定されているか確認してください。

面付した場合に、ページ数が用紙の両端に印字されない

スタンプ機能は、奇数ページごとまたは偶数ページごとに印字位置を設定することはできません。
奇数ページおよび偶数ページで同じ位置にページ数を印字したい場合は、[下・中央]または[上・中央]を選択してください。

ポスターの原稿／画像が欠ける

[のりしろ](余白)の設定は正しいですか?
用紙の周囲には必ずのりしろがつきます。縁なし印刷はできません。
のりしろと原稿(画像)が重なっていないか確認してください。

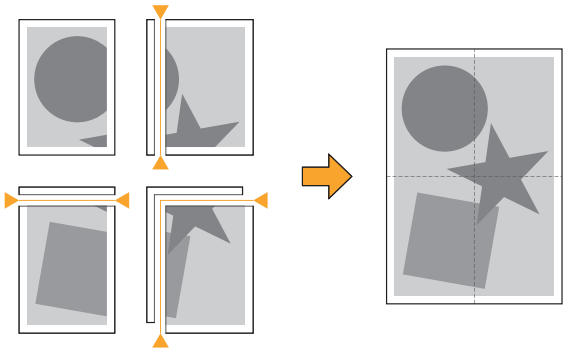
ポスターの一部に空白ページができる／画像が中央に配置されない

[中央合わせ]がOFFに設定されていませんか?
プリンタードライバー画面の[レイアウト]タブにある[ポスター]-[中央合わせ]にチェックマークをつけます。
チェックマークをはずすと、プリントした用紙を貼り合わせたときに、画像が左上に配置されます。

ポスターをうまく貼り合わせることができない／切り取り線(トンボ)のカットで失敗する

四辺の切り取り線すべてをカットしていませんか?
貼り合わせに必要な部分ののりしろ(余白)と、切り取る部分ののりしろを確認後、カットしてください。

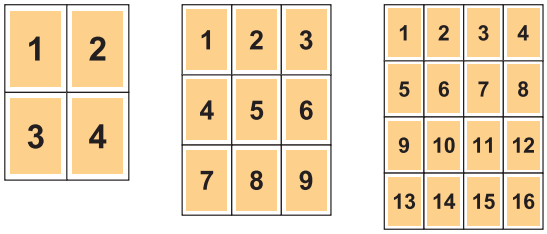
切り取る部分の例:
隣り合う用紙の片方ののりしろのみを切り取ってください。



ポスターを貼り合わせる順番がわからなくなった

ポスター機能は、貼り合わせる順番が印字されません。
分割されたページは、左上のページを先頭に右下に向かって順番にプリントされます。

配置の例：



・フェイスアップで排紙する場合は、ページが逆順でプリントされます。

コピーのこと

ここでは、コピーに関するトラブルと対処のしかたを説明します。

コピーが欠ける

[倍率]の設定は正しいですか?
原稿サイズと用紙サイズの組み合わせに適したコピー倍率に設定します。

[コピー]画面 ▶ [倍率]

小冊子を作成したり、[ステープル/パンチ]または[ステープル]を行うとき、[自動縮小]を設定していますか?
小冊子の作成やステープル·パンチをするとき、とじしろの幅によって、プリント面が用紙に入りきらずに欠けてしまう場合があります。とじしろの設定で[自動縮小]を[ON]にすると、プリント面が用紙に収まるように自動的に縮小されます。

[コピー]画面 ▶ [とじしろ]または[小冊子] ▶ [自動縮小]を[ON]に設定

両面コピーをしたのに裏面が白くなってしまうページがある

ページごとにサイズが異なる原稿を両面コピーしていませんか?
サイズが混在している原稿を両面コピーする場合、表と裏にコピーする原稿サイズが異なるときは、片面コピーになります。

給紙台に載せた用紙に両面コピーができない

給紙台の用紙トレイ設定が[封筒]に設定されていませんか?
[用紙種類]の[厚さ]を[封筒]に設定すると、実際にセットされている用紙が封筒かどうかにかかわらず、給紙台からの両面コピーはできません。実際に使用する用紙に適した設定をしてください。

[コピー]画面 ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類] ▶ [厚さ]

複数のジョブをまとめてコピーできない

コピーの設定は正しいですか?
原稿の種類と画質を確認してください。
原稿の種類や画質が同じ場合:
[AF連続読み込み]を使用します。同一の設定でスキャンした原稿を1つのジョブにまとめてコピーします。
オートフィーダーのみ使用します。原稿台ガラスは使用できません。

[コピー]画面 ▶ [AF連続読み込み]

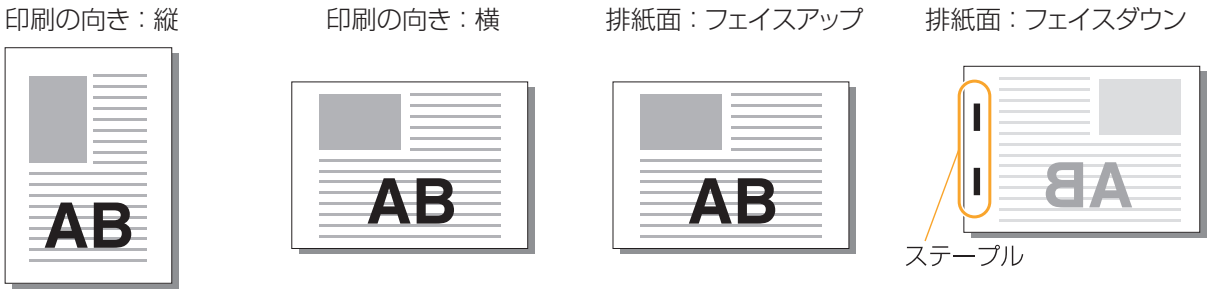
原稿の種類や画質にばらつきがある場合:
[スキャンジョブ結合]を使用します。異なる設定でスキャンした原稿を1つのジョブにまとめてコピーします。コピーの設定は途中で変更できます。
原稿台ガラスおよびオートフィーダーを使用できます。

[コピー]画面 ▶ [スキャンジョブ結合]

意図したところと違う位置にステープルされてしまう

とじ位置の設定は正しいですか?

用紙トレイ(給紙台)への用紙セット方向と、ステープルのとじ位置は以下のとおりです。



とじ位置	ステープルの位置				
左	1カ所		2カ所		
右	1カ所		2カ所		
上	左1カ所		右1カ所		2カ所
用紙搬送	AB	AB	給排紙方向		

- 該当する用紙サイズが、トレイにセットされていない場合、メッセージが表示されます。
  画面の指示に従って、用紙をセットしてください。
- [1ヵ所]とじの場合、用紙サイズやセット方向により、針の角度は上の図や、プリンタードライバー画面の印刷イメージと異なる場合があります。
- 原稿に複数の原稿サイズが混在する場合は、[とじ位置]の設定に合わせて自動で画像を回転します。

スキャンのこと

ここでは、スキャンに関するトラブルと対処のしかたを説明します。

RISOコンソールのスキャン画面に、スキャンしたデータがない

[ホーム]画面の[スキャン]をタッチしたあとに[コンソール]を選択しましたか?

ボックスにスキャンしたデータを保存したときや、[スキャン]をタッチしたあとに[メール]や[PC]を選択すると、RISOコンソールのスキャン画面には表示されません。[コンソール]を選択して再度原稿をスキャンしてください。

スキャンした画像が欠ける

[読み取りサイズ]の設定が実際の原稿のサイズに合っていますか?

[読み取りサイズ]を実際の原稿と同じサイズか[自動]に設定します。

> [スキャン]画面 ▶ [読み取りサイズ]

カラーモードを[自動]に設定したのに、自動でカラー原稿を識別しない

以下のような原稿を使用していませんか?

カラーにならない場合:

- 色が非常に淡い原稿
- 色が非常に濃く、黒に近い原稿
- カラー部分が極めて少ない原稿(細線など)

白黒にならない場合:

- 用紙自体が色味がかっている原稿(わら半紙など)

[自動]以外のカラーモードを選択するか、管理者メニューで[カラー/白黒判定レベル]を調整してください。

> [コピー]画面 ▶ [カラーモード] ▶ 目的に応じて、[カラー]/[白黒]/[単色シアン]/[単色マゼンタ]のどれかを選択

> ・ORPHIS FT2430では、[単色シアン]は選択できません。また、[単色マゼンタ]の代わりに[単色レッド]を、[カラー]の代わりに[2色]を選択してください。

> [スキャン]画面 ▶ [カラーモード] ▶ 目的に応じて、[カラー]/[グレースケール]/[白黒]のどれかを選択

> 管理者メニューで[カラー/白黒判定レベル](1〜5)を調整。設定値を大きくするほどカラー原稿として識別されやすくなります。詳しくは、管理者にお問い合わせください。

スキャンデータがネットワーク上のパソコンに保存できない

ネットワーク上のパソコンに作成した共有フォルダーの設定は正しいですか?

Windowsの場合、共有フォルダーのプロパティ画面で以下の項目を設定します。

> [共有]タブおよび[セキュリティ]タブでフォルダーの共有名、アクセス許可、ユーザーログイン名を確認。詳しくは、管理者にお問合せください。

ボックス、USBのこと

ここでは、ボックス保存／ボックス利用、またはUSB保存／USB利用に関するトラブルと対処のしかたを説明します。
ここで解決しないトラブルについては、「プリンタードライバー、プリントのこと」(p.34)、「コピーのこと」(p.39)、「スキャンのこと」(p.41)もご確認ください。

USBメモリーに保存したファイルがプリンターに表示されない

FTプリンタードライバーを使用してPRNファイルを保存しましたか?
PRNファイルをUSBメモリーに保存するには、プリンタードライバー画面の[基本]タブにある[出力方法]で[USBメモリ保存]を設定します。

・アプリケーションソフトで作成して保存したファイルを、そのままの形式でプリントすることはできません。

USBメモリーのフォーマット形式は正しいですか?
マスストレージクラスおよびフォーマット形式(FAT16、FAT32、exFAT)に対応したUSBメモリーを使用してください。

不定形の用紙にうまくプリントできない

[用紙選択]-[用紙トレイ設定]の[用紙サイズ]で[数値入力]を選択していますか?
不定形の用紙を用紙サイズに登録せずに使用する場合は、[数値入力]で用紙サイズを入力します。

[ボックス]-[利用]画面／[USB]-[利用]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [開く] ▶ 文書を選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙サイズ] ▶ [数値入力]

・用紙サイズを入力せずに[ON]のチェックマークをはずした場合、幅は用紙トレイのフェンス幅、長さは各トレイの最大値が適用されます。なお、不定形の用紙を用紙サイズに登録して使用するほうが、プリント速度と紙揃えは向上します。

用紙がセットされているのに「用紙をセットしてください」というエラーメッセージが表示される

給紙台や用紙トレイの[自動選択]が、[OFF]に設定されていませんか?
本機の[用紙トレイ設定]で、給紙台または使用する用紙トレイを自動選択の対象に設定します。

[ボックス]-[利用]画面／[USB]-[利用]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [開く] ▶ 文書を選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [自動選択]を[ON]に設定

カラープリントの仕上がりが悪い

印刷に適した用紙を使用していますか?
理想用紙 IJ のご使用をおすすめします。

本機が採用しているインクジェット方式は、用紙種類によって印刷の仕上がり(特にカラーの場合)に差が生じやすいという特徴があります。本機では、用紙の種類ごとに最適なカラープロファイルを使ってプリントしています。そのため、[用紙種類]の設定が実際の用紙の種類と異なっていると、性能が十分に発揮できない場合があります。以下を確認してください。

・[用紙トレイ設定]で設定している用紙種類が、本機の用紙トレイにセットされている用紙種類に適合しているか確認してください。

[ボックス]-[利用]画面／[USB]-[利用]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [開く] ▶ 文書を選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類]

給紙台にセットした用紙に両面印刷ができない

給紙台の用紙種類が[封筒]に設定されていませんか?

[用紙種類]の[厚さ]を[封筒]に設定すると、実際にセットされている用紙が封筒かどうかにかかわらず、給紙台からの両面印刷はできません。実際に使用する用紙に適した設定をしてください。

> [ボックス]-[利用]画面／[USB]-[利用]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [開く] ▶ 文書を選択 ▶ サブメニューの[設定変更] ▶ [用紙選択] ▶ [用紙トレイ設定] ▶ [用紙種類] ▶ [厚さ]

コピーが欠ける

[倍率]の設定は正しいですか?

原稿サイズと用紙サイズの組み合わせに適したコピー倍率に設定します。

> [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [倍率]

小冊子を作成したり、[ステープル/パンチ]または[ステープル]を行うとき、[自動縮小]を設定して いますか?

小冊子の作成やステープル·パンチをするとき、とじしろの幅によって、プリント面が用紙に入りきらずに欠けてしまう場合があります。とじしろの設定で[自動縮小]を[ON]にすると、プリント面が用紙に収まるように自動的に縮小されます。

> [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [とじしろ]または[小冊子] ▶ [自動縮小]を[ON]に設定

スキャンした画像が欠ける

[読み取りサイズ]の設定が実際の原稿のサイズに合っていますか?

[読み取りサイズ]を実際の原稿と同じサイズか[自動]に設定します。

> [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [読み取りサイズ]

> [USB]-[保存]画面 ▶ [読み取りサイズ]

カラーモードを[自動]に設定したのに、自動でカラー原稿を識別しない

[自動]以外のカラーモードを選択するか、管理者メニューで[カラー/白黒判定レベル]を調整してください。

> [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [カラーモード] ▶ 目的に応じて、[カラー]／[白黒]／[単色シアン]／[単色マゼンタ]のどれかを選択

・ORPHIS FT2430では、[単色シアン]は選択できません。また、[単色マゼンタ]の代わりに[単色レッド]を、[カラー]の代わりに[2色]を選択してください。

> [USB]-[保存]画面 ▶ [カラーモード] ▶ 目的に応じて、[カラー]／[グレースケール]／[白黒]のどれかを選択

> 管理者メニューで[カラー/白黒判定レベル](1～5)を調整

設定値を大きくするほどカラー原稿として識別されやすくなります。詳しくは、管理者にお問い合わせください。

マルチフィニッシャー、オフセットステープルトレイのこと

ここでは、オプションのマルチフィニッシャーや、オフセットステープルトレイのトラブルと対処のしかたを説明します。

マルチフィニッシャー／オフセットステープルトレイが動かない

- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか確認してください。
- プリンターの主電源スイッチが入っているか確認してください。
- 操作パネルの[電源]キーを押して再起動してください。それでもマルチフィニッシャーまたはオフセットステープルトレイが動作しない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守･サービス会社)に連絡してください。

コピーモードでステープルをすると、意図した場所と違うところがとじられてしまう

[ステープル/パンチ]または[ステープル]画面の[原稿セット方向]の設定は、実際の原稿セット方向に合っていますか?

> [コピー]画面 ▶ [ステープル/パンチ]または[ステープル] ▶ [原稿セット方向]を設定

> [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [ステープル/パンチ]または[ステープル] ▶ [原稿セット方向]を設定

[自動画像回転]が[ON]になっていますか?

[OFF]になっていると、正しい位置にステープルやパンチができません。

> [コピー]画面 ▶ [自動画像回転]

> [ボックス]-[保存]画面 ▶ フォルダーを選択 ▶ [保存設定] ▶ [自動画像回転]

ステープラーの針が打たれない、針が曲がる、つぶれるなど、きれいに打てない／オフセットステープルトレイから用紙が排紙されない

とじる用紙の枚数が多すぎませんか?

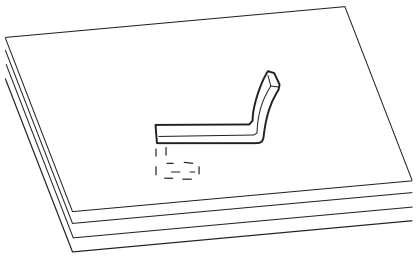
- マルチフィニッシャー使用時
  ステープルできる用紙の枚数は、85g/m^{2}の用紙で、A4サイズ以下の場合は100枚、A4サイズを超える場合は65枚までです。
- オフセットステープルトレイ使用時
  ステープルできる用紙の枚数は、85g/m^{2}の用紙で、A4およびB5サイズの場合は50枚、A3およびB4サイズの場合は25枚までです。

とじる用紙の枚数が上記の範囲内であっても針が正しく打てないときは、お買い上げの販売会社(あるいは保守･サービス会社)に連絡してください。

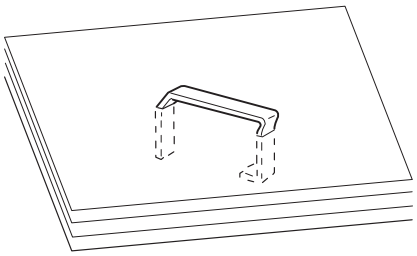
ステープラーの針がつまっていませんか?

「ステープラーの針がつまった(マルチフィニッシャー)」(p.47)または「ステープラーの針がつまった(オフセットステープルトレイ)」(p.48)の手順に従って、つまっている針を取り除いてください。
針を取り除いても正しく打てない、または下図のように針が打たれる場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡してください。

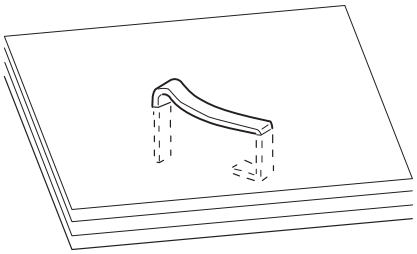
- 針が曲がっている



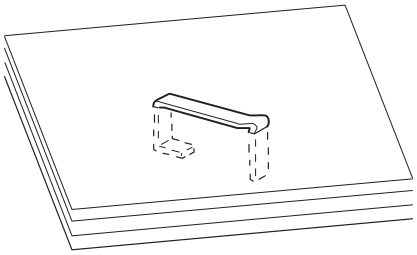
・針が浮いている



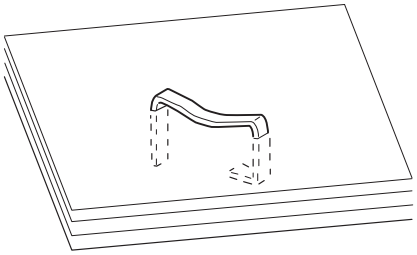
・針の片側が浮いている



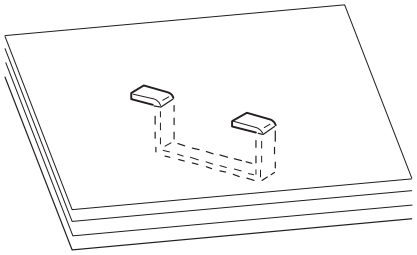
・針がつぶれている



・針が浮いて中央がくぼんでいる



・針が逆方向に曲がっている



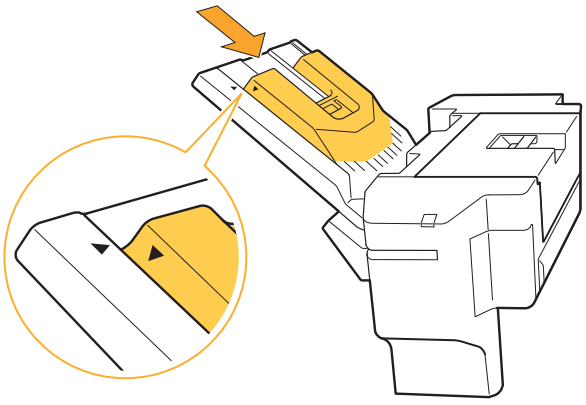
- イラストは平綴じの状態で記載しています。中綴じ（小冊子）の場合も針の状態は同じです。
- 用紙の種類や使用条件によっては、ステープラーの針が曲がって留められたり、曲がった針がユニット内で引っかかったりして、紙づまりの原因となることがあります。
- すべての曲がった針を取り除いてください。曲がった針が残っていると、針づまりの原因となります。
- ステープルカートリッジのカバーは、つまった針を取り除く場合のみ、開けてください。

オフセットステープルトレイの用紙がうまくそろわない／印刷物がめくれてしまう

オフセットステープルトレイのトレイセット位置（▶ ◀ マークの固定ポジション）は合っていますか?

トレイセット位置（▶ ◀ マークの固定ポジション）は、用紙種類、排紙条件により異なります。

B5サイズ以下の用紙を多枚数でオフセット、またはノンソートで排紙する場合は、◀ マークの固定ポジションを下の位置にセットします。



オフセットステープルトレイで針無しステープルができない

とじる用紙の枚数が多すぎませんか?

ステープルできる用紙の枚数は、64g/m^{2}の用紙で10枚、厚紙の場合は6枚以下です。

とじる用紙の枚数が上記の範囲内であっても正しく圧着しないときは、お買い上げの販売会社（あるいは保守･サービス会社）に連絡してください。

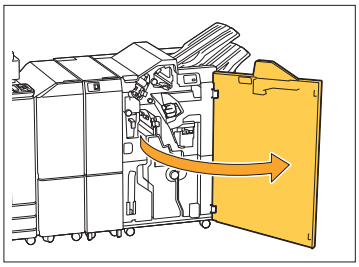
プリンター本体がスリープ状態になっていませんか?
プリンター本体がスリープ状態の場合は、針無しステープルできません。通常操作状態に復帰するには[ウェイクアップ]キーを押してください。
通常操作状態で針無しステープルLEDが点灯しない場合は、故障している可能性があります。お買い上げの販売会社(あるいは保守･サービス会社)に連絡してください。

ステープラーの針がつまった（マルチフィニッシャー）

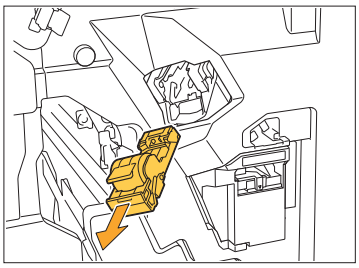
ステープラーの針がつまったときは、以下の手順でつまった針を取り除いてください。

● **ステープルカートリッジR1の場合**

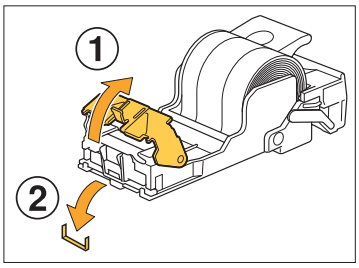
1 カバーを開ける



2 カートリッジの取っ手を持ち、手前に引いて取り出す



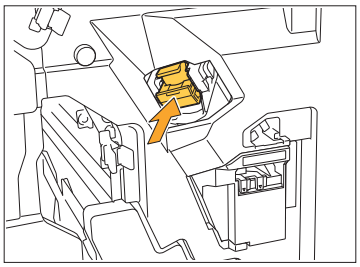
3 カートリッジのカバーを開け、つまっている針を取り出す



⚠ **注意**

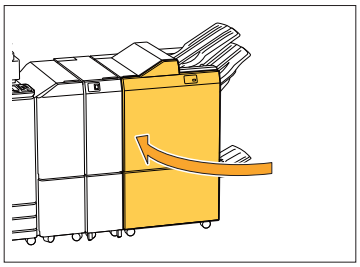
針で指などを傷つけないように注意してください。

4 カートリッジを元に戻す



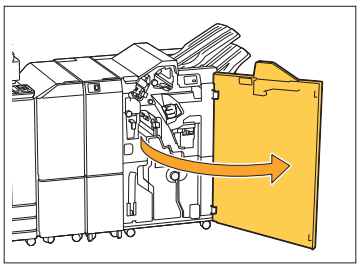
カチッと音がするまで押し込んでください。

5 カバーを閉じる

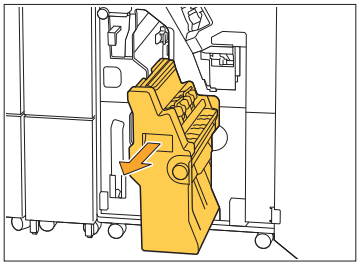


● **ステープルカートリッジR2/R3の場合**

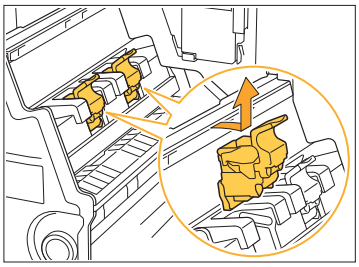
1 カバーを開ける



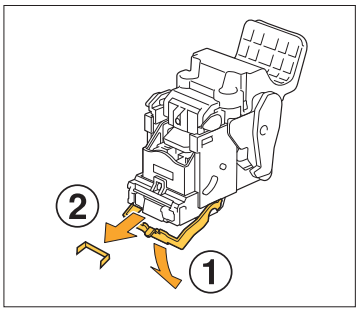
2 小冊子ユニットを手前に引き出す



3 カートリッジの取っ手を持ち、少し下げてから持ち上げる



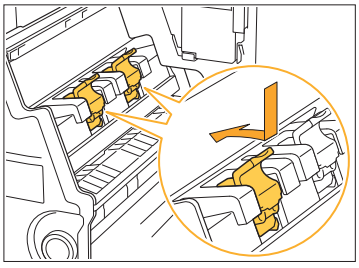
4 カートリッジのカバーを開け、つまっている針を取り出す



⚠注意

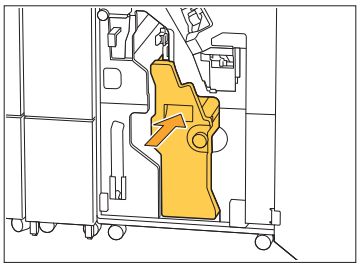
針で指などを傷つけないように注意してください。

5 カートリッジの取っ手を持ち、元のようにユニットに取り付ける

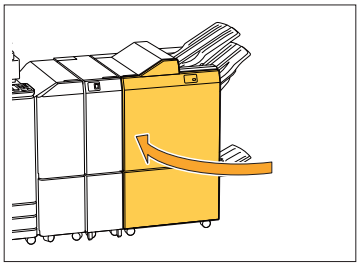


カートリッジと小冊子ユニットの▲マークが合うように取り付けてください。

6 小冊子ユニットを元に戻す



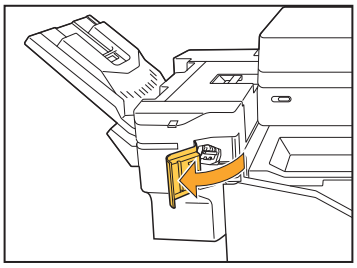
7 カバーを閉じる



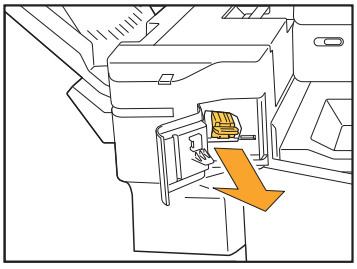
ステープラーの針がつまった（オフセットステープルトレイ）

ステープラーの針がつまったときは、以下の手順でつまった針を取り除いてください。

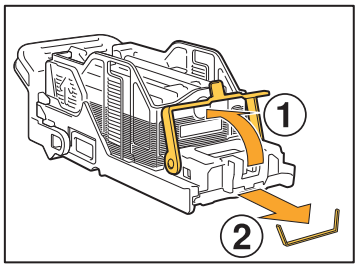
1 ステープルカバーを開ける



2 カートリッジの取っ手を持ち、手前に引いて取り出す



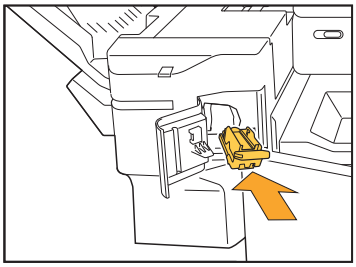
3 カートリッジのカバーを開け、つまっている針を取り出す



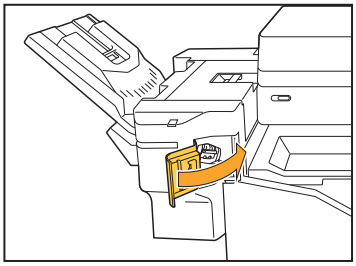
⚠注意

針で指などを傷つけないように注意してください。

4 カートリッジを元に戻す



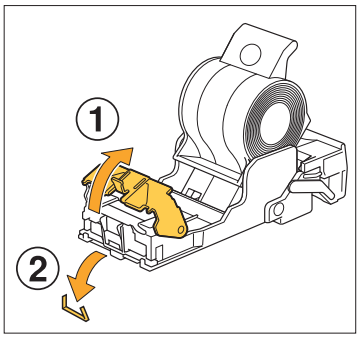
5 ステープルカバーを閉じる



ステープラー針ケースが外れた（マルチフィニッシャー）

操作時の落下などによって、ステープラー針ケースがカートリッジから外れてしまったときは、以下の手順で処置してください。

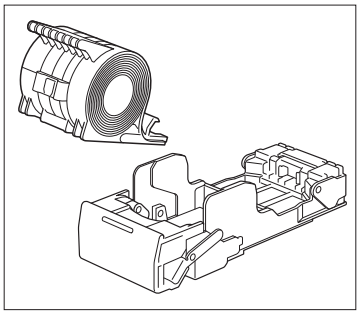
1 カートリッジのカバーを開け、曲がっている針をすべて取り除く



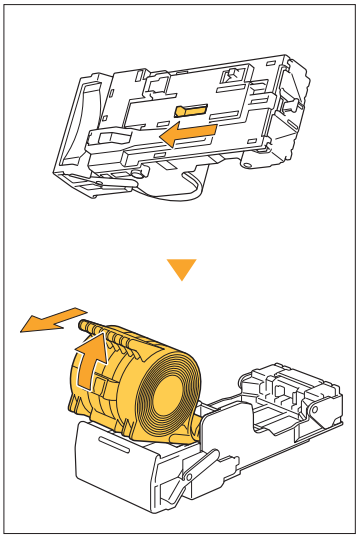
⚠注意

針で指などを傷つけないように注意してください。

操作時の落下によりステープラー針ケースがカートリッジから完全に切り離されてしまった場合は、上記の処置を行ったあと手順3に進んでください。



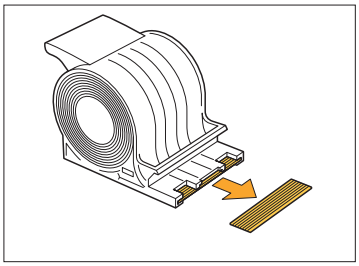
2 カートリッジのうら面のレバーを矢印の方向に引いたままおもて面を向け、ステープラー針ケースを取り出す



⚠注意

レバーを動かすときは、爪や指などにけがをしないよう十分にご注意ください。

3 ステープラー針ケースの外側に出ている部分の針を、切り離す

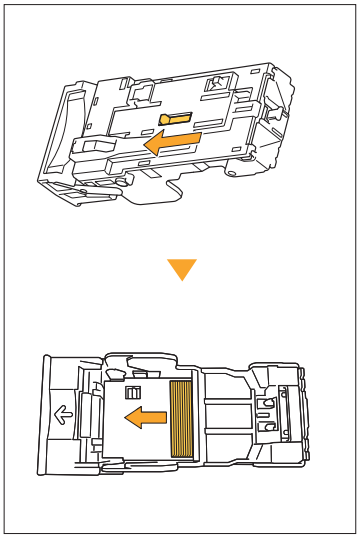


⚠注意

針で指などを傷つけないように注意してください。

4 カートリッジの中に針が残っていないことを確認する

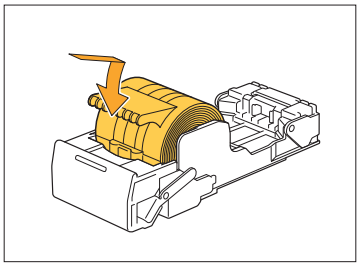
針が残っている場合は、うら面のレバーを矢印の方向に引いたままおもて面を向け、針を取り除きます。



⚠注意

- レバーを動かすときは、爪や指などにけがをしないよう十分にご注意ください。
- 針で指などを傷つけないように注意してください。

5 ステープラー針ケースをカートリッジに差し込む



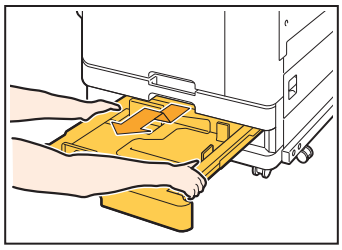
用紙トレイのこと

ここでは、用紙トレイを扱うときの注意点を説明します。

用紙トレイに紙がつまった／用紙トレイがうまく引き出せない

用紙トレイは、トレイ奥につまった用紙を取り除く場合に引き出すことがあります。
用紙トレイの右側にはバネがあります。バネ部を避けて下図のようにトレイを持ち、引き出してください。

• 右手は、トレイ手前のカバー部分を持ち、左手は、バランスをとるため対角線上の左奥部分を持ってください。両手で手前部分を持ち、引き抜こうとした場合、トレイの重みで先端部分が落ちてしまうことがあります。



1 トレイが止まるまで水平に引き出す

2 手前側を斜め上に持ち上げ、トレイを引き抜く

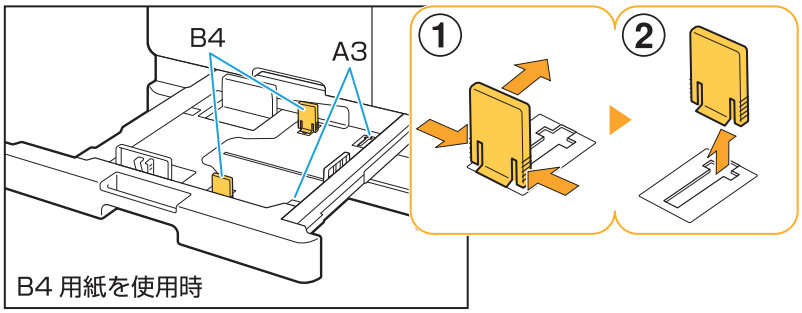
3 つまった用紙を取り除く

4 トレイ両端の白い突起をレールに合わせ、トレイを戻す

トレイは手前側を斜め上に持ち上げ、レールに挿入します。その後、水平にして押し込みます。

A3用紙、B4用紙のセットについて

A3用紙またはB4用紙をセットするときは、A3/B4用紙ガイドをそれぞれの用紙に合わせて取り付けてください。A3/B4用紙ガイドの移動は、両端をつまみながらスライドさせて外し、それぞれの用紙サイズの穴に差し込んでください。



ICカードのこと

ここでは、オプションのICカードリーダー接続時によくあるトラブルと対処のしかたを説明します。

ICカードでログイン認証できない

ICカードを他のカードと同じケースなどに入れたまま使用していませんか?
カード同士が干渉し合って、認証されないことがあります。

ICカードを正しくかざしていますか?
ICカードとICカードリーダーとの距離が離れすぎていると、ICカードが認識されず、認証されません。

ICカードリーダーのUSBケーブルが正しく接続されていますか?
USBケーブルが正しく接続されていないと、認証されません。

本機にICカードの情報が登録されていますか?

- ICカードはあらかじめ管理者による登録が必要です。管理者に、ICカードが登録されていることを確認してください。
- ICカードの認証で使用する外部サーバーの属性が、正しく設定されていません。対処のしかたについては、管理者にお問い合わせください。

登録されたICカードを紛失したときには

すぐに管理者に連絡してください。
ICカードには、本機にログインする権利とドキュメントをプリントする権限が付与されています。登録者ではない第三者が使用しても、カードに登録されたオーナーによりプリントされたと記録されます。ICカードの紛失に気づいたら、すぐに管理者に連絡してください。

その他のトラブル

前カバーが開かない

前カバーは、インクカートリッジの交換や紙づまりなどのエラー処理の場合にしか開けません。
エラー処理以外で前カバーを開きたい場合は、[前カバーロック解除]をタッチします。

[ホーム]画面 ▶ [メンテナンス] ▶ [前カバーロック解除]

[ログイン]画面で、見出しボタンをタッチしても該当するユーザー名が表示されない

管理者による[ユーザー設定]で[見出し]が適切に設定されていますか?
管理者にお問い合わせください。

暗証番号付きのジョブを削除できない

暗証番号付きのジョブを、暗証番号を入力しないで削除するには、管理者の権限でログインする必要があります。ジョブを削除する場合は、管理者にお問い合わせください。

プリンターが自動でウェイクアップしない

Wake On LANの通信ができないネットワーク環境からプリント指示をした場合、管理者によるスリープレベルの設定によっては、プリンターが自動でウェイクアップしません。プリンタードライバー画面の[環境]タブで[プリンターのMACアドレス]を設定してください。詳しくは、「ユーザーズガイド」の「Wake On LAN」を参照してください。または、管理者にお問い合わせください。

RISOコンソールの画面が表示されない

本機の IPアドレスがウェブブラウザーに正しく入力されていますか?
正しいIPアドレスを入力してください。本機のIPアドレスは、[ホーム]画面の[システム情報]-[機種情報]を選択すると確認できます。

スリープ状態になっていませんか?
管理者による[省電力設定]のスリープレベルによっては、RISOコンソールを起動できない場合があります。[ウェイクアップ]キーを押して本機を操作可能な状態にしてから、RISOコンソールを起動してください。
省電力設定について詳しくは、管理者にお問い合わせください。

RISOコンソール画面に表示されないモード選択ボタンがある

管理者による[コンソール表示モード設定]でRISOコンソール画面に表示されるメニューが適切に設定されていますか?
管理者にお問い合わせください。

プリント中に用紙を追加したいときには

操作パネルの[ジョブ確認]キーを押してください。[ジョブ確認]画面で[給紙元情報]をタッチすると、給紙中のトレイが表示されます。本機がプリントしているときに用紙を追加したい場合は、この画面で使用できるトレイを確認します。

外部サーバー認証時に、パソコンから出力指示をしたのにプリントできない

[サーバー設定]でLDAPサーバーは登録しましたか?
認証先のサーバーとしてKerberosサーバーのみ登録した場合、パソコンから出力指示したジョブのプリントはできません。
管理者にお問合せください。

[インク情報入力]画面が表示されたときには

画面の表示に従って、設定値を入力してください。
本機は、最適なプリント状態を保つために、インクカートリッジから情報を取得しています。情報が適切に取得できない場合は、[インク情報入力]画面で適切な設定値を入力してください。

- インクカートリッジを交換したり、操作パネルの[電源]キーを押して再起動すると、[インク情報入力]画面で入力した設定値が消失します。
  再度、インクカートリッジ情報を設定してください。

[インク情報入力]画面が表示されたときは、理想科学製ではないインクがセットされています。このまま使用する場合は、以下の表を参考にして設定値を入力してください。

メッセージ	設定内容	設定値
インクを使用する温度範囲を設定してください	インクに合わせて、適正な印字ができるようにするために、印刷可能なインク温度の管理範囲を設定します。	[1](30℃～40℃) [2](30℃～45℃) [3](25℃～45℃) [4](20℃～45℃) [5](20℃～40℃)
使用しているインクのクリーニングサイクルの上限値を設定してください	インクに合わせて、印字不良の問題を生じない最大のクリーニングサイクル枚数を設定します。 ・現在の設定が最大枚数を超えている場合は、クリーニングサイクル設定確認画面が表示されます。	[1](500枚～700枚) [2](500枚～1500枚) [3](500枚～3000枚) [4](500枚～5000枚) [5](500枚～5000枚) [4]と[5]は、設定範囲が同じで、初期値が異なります。 [4]：2000枚 [5]：3000枚
インクカートリッジの推奨する消費期限を設定してください。	インクカートリッジの消費期限が近付いたことをお知らせするメッセージが表示される年月を設定します。	[月]：1～12 [年](下2桁)：00～99

ORPHIS FT2430　プリント、コピーのトラブル

レッド、ブラック以外の色で作成した原稿をカラーでプリントしたら、原稿とは違った色味でプリントされた

ORPHIS FT2430では、2色用のカラープロファイルを使用しています。レッドやブラック以外の色(青、緑、黄色など)は、自動でレッドとブラックに振り分けられます。原稿どおりの仕上がりを希望する場合は、レッドとブラックの2色で原稿を再度作成してください。ORPHIS FT2430のプリント(またはコピー)出力イメージやカラープロファイルについては、「ユーザーズガイド」の「カラープロファイル」を参照してください。

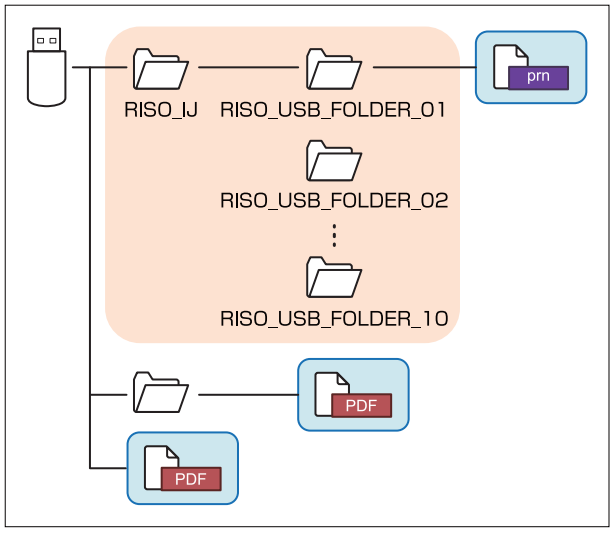
PostScriptキット(オプション)のこと

ここでは、オプションのPostScript 3対応の専用プリンタードライバーやプリントに関するトラブルの対処のしかたを説明しています。

USBメモリーに保存したファイルがプリンターに表示されない

PDFファイルが、FTプリンタードライバーの作成したフォルダー内に保存されていませんか?

- FTプリンタードライバーの作成したフォルダーに保存されたPDFファイルは、本機の文書一覧画面には表示されません。
- PDFファイルは、USBメモリーにフォルダーを作成せずに直に保存するか、任意のフォルダーを作成してその中に保存してください。



囲みの付いたファイルが文書一覧に表示されます。Word/Excelなどのファイル形式は、文書一覧画面に表示されません。

Mac OSでプリントする場合、プリントに時間がかかる／設定した印刷条件でプリントできない

アプリケーションソフトの[印刷]ダイアログボックス画面で、[丁合い]にチェックマークがついていませんか?

[丁合い]のチェックマークをはずしてプリントします。

Mac OSでプリントする場合、複数ページの原稿をプリントすると、用紙サイズが正しくないページがある

1つの原稿データの中に複数の用紙サイズがありませんか?

複数の用紙サイズがある原稿データをプリントする場合、1ページ目の用紙サイズに合わせて残りのページがプリントされます。そのため、1ページ目と用紙サイズが異なるページでは、画像が欠けるなど正しくプリントされない場合があります。

USB利用時にPDFファイルのダイレクトプリントをすると、「Implementation limit exceeded」と印字された印刷物が出力される

解像度の高い画像を含んだ原稿ではありませんか?

解像度の高い画像を含んだ原稿の場合、処理に時間がかかり、プリントできないことがあります。画像の解像度を落とした原稿に作り直して、再度データを送信してください。それでもプリントできない場合は、お買い上げの販売会社(あるいは保守・サービス会社)に連絡してください。

第3章　メンテナンス

インクヘッドをクリーニングする

コピーの一部がかすれる、白い線が出る、色が薄いなど、画質に問題があるときには、インクヘッドをクリーニングしてください。

・出荷時には、一定の枚数をプリントするごとに自動的にクリーニングするように設定されています。

[ノーマルクリーニング]
ヘッド部分のつまりを防ぐためのクリーニングです。
[ストロングクリーニング]
ヘッド部分がつまったときなどに行う強力なクリーニングです。

1 [ホーム]画面で[メンテナンス]をタッチする

2 [ヘッドクリーニング]をタッチする

[ヘッドクリーニング]画面が表示されます。

3 ヘッドクリーニングの種類を選択する

4 [OK]をタッチする

前カバーロックを解除する

通常は本機の前カバーにはロックがかかっています。用紙がつまったりインクが無くなったりしたときなど、前カバーを開ける必要がある場合には、ロックが解除されます。
通常時に前カバーを開けたい場合は、[メンテナンス]画面で[前カバーロック解除]をタッチします。ロックが解除され、前カバーを開けることができるようになります。
前カバーを閉めると、動作開始時に自動的にロックがかかります。

排紙フェンスを調整する

オプションのオートフェンス排紙台の排紙フェンス位置を調整します。

排紙フェンスの自動調整

・通常は、[自動]に設定してください。

[自動]
用紙サイズに合わせて、排紙フェンスの位置が自動的に調整されます。

排紙フェンスの手動調整

[自動]で設定された位置よりも、フェンスの位置を広げたり狭めたりできます。
サイドフェンス、エンドフェンスのそれぞれを調整できます。

[広げる]
排紙フェンスの位置が1mmずつ排紙台の外側に移動します。

[狭める]
排紙フェンスの位置が1mmずつ排紙台の内側に移動します。

・オートフェンス排紙台は、用紙を取り除くときなどに、排紙フェンスオープンボタンにより手動でフェンスを移動できます。

1 [ホーム]画面で[メンテナンス]をタッチする

2 [排紙フェンス調整]をタッチする

[排紙フェンス調整]画面が表示されます。

3 排紙フェンスの位置を調整する

- 調整した値を0mmに戻すには、[自動]をタッチしてください。
- 操作パネルの[電源]キーを押して再起動したとき、[リセット]キーを押したとき、用紙サイズを変更したときも、調整した値が0mmに戻ります。

4 [閉じる]をタッチする

フェイスアップ排紙台の手動調整

排紙フェンス(サイド)に用紙が当たりうまく排紙されない場合は、排紙フェンス(サイド)を用紙サイズより片側4mm程度ずつ広げて使用することをおすすめします。

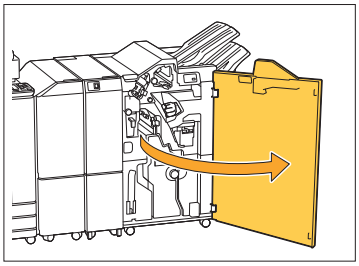
ステープラーの針が無くなった

ステープラー針が無くなるとプリントが停止して、プリンターのタッチパネルにメッセージが表示されます。
以下の手順でステープラーの針を交換してください。

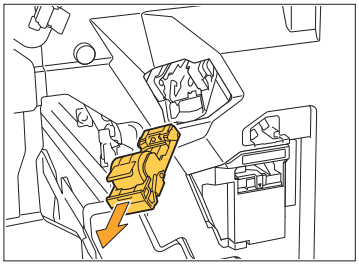
ステープルカートリッジR1の交換（マルチフィニッシャー）

・針無しメッセージが表示されても、実際には針が残っている場合があります。その場合も、針ケースを交換してください。残った針も使用できます。

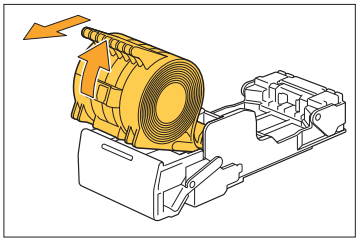
1 カバーを開ける



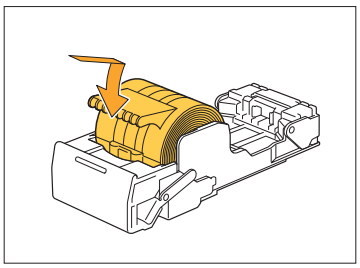
2 カートリッジの取っ手を持ち、手前に引いて取り出す



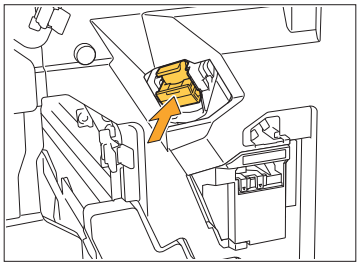
3 ステープラー針ケースを取り出す



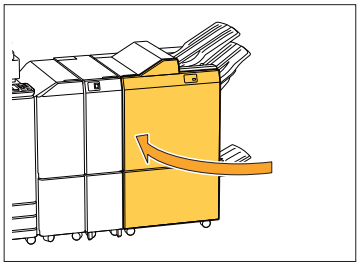
4 カートリッジに新しいステープラー針ケースを入れる



5 カートリッジを元に戻す



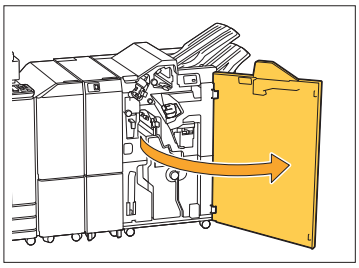
6 カバーを閉じる



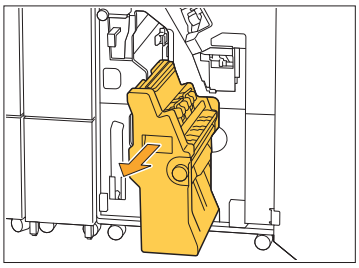
ステープルカートリッジR2/R3の交換

- 針無しメッセージが表示されても、実際には針が残っている場合があります。その場合も、針ケースを交換してください。残った針は、使用できません。ご了承ください。

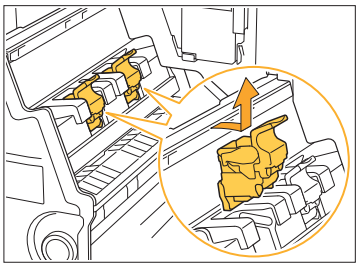
1 カバーを開ける



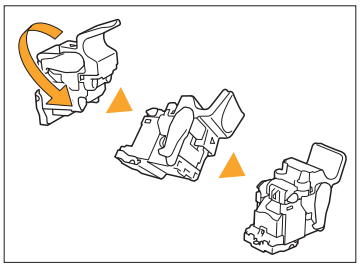
2 小冊子ユニットを手前に引き出す



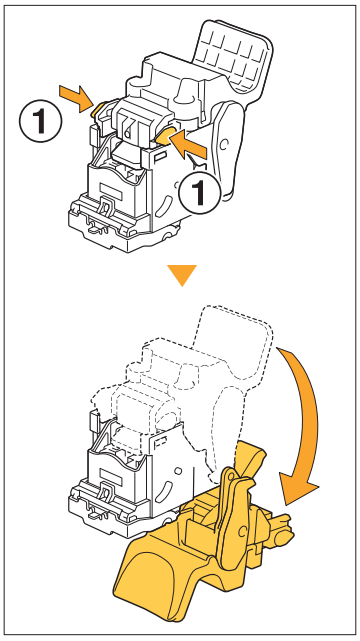
3 カートリッジの取っ手を持ち、少し下げてから持ち上げる



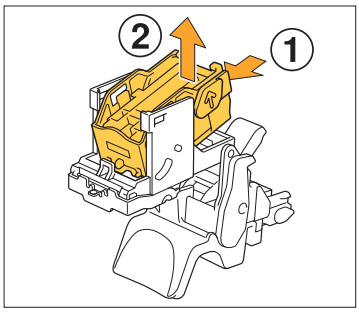
4 カートリッジの向きを変える



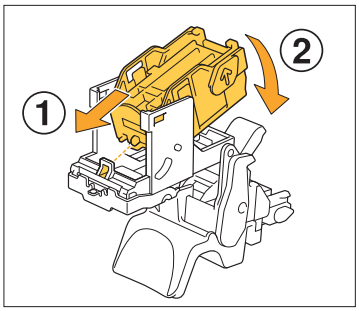
5 矢印①の箇所を押してカートリッジのカバーを開く



6 矢印①の箇所を押して固定ツメを外し、ステープラー針ケースを取り出す

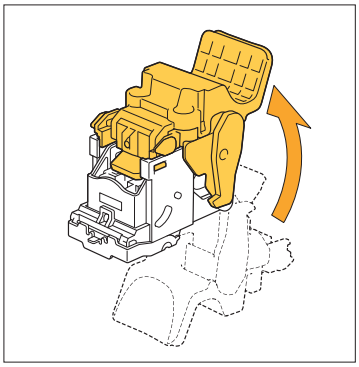


7 新しいステープラー針ケースの前方を差し込みながら、カートリッジにセットする

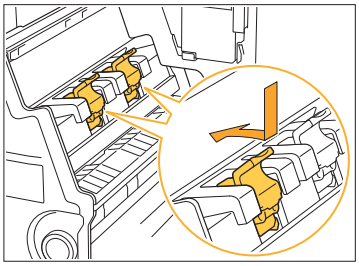


• ステープラー針ケースの先端の突起部分を、カートリッジに合わせてください。

8 カートリッジのカバーを閉じる

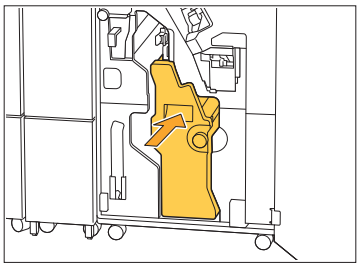


9 カートリッジの取っ手を持ち、元のようにユニットに取り付ける

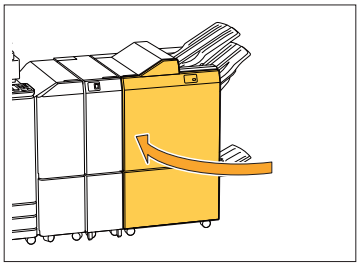


カートリッジと小冊子ユニットの▲マークが合うように取り付けてください。

10 小冊子ユニットを元に戻す



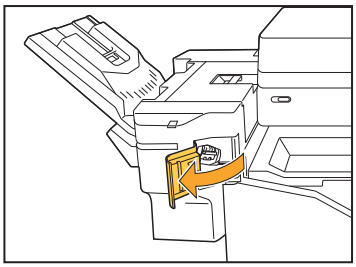
11 カバーを閉じる



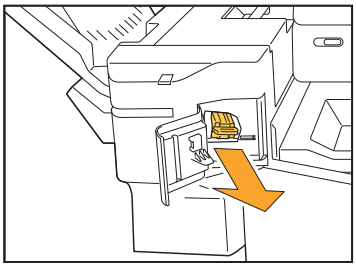
ステープルカートリッジの交換（オフセットステープルトレイ）

- 針無しメッセージが表示されても、実際には針が残っている場合があります。その場合も、針ケースを交換してください。残った針も使用できます。

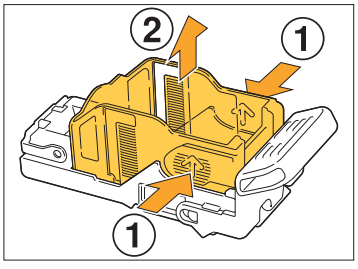
1 ステープルカバーを開ける



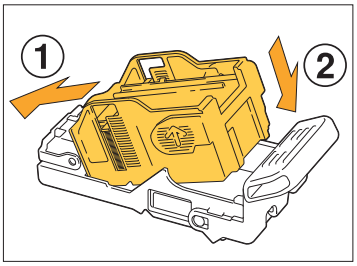
2 カートリッジの取っ手を持ち、手前に引いて取り出す



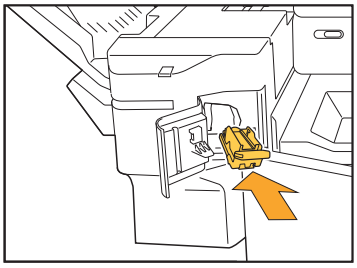
3 矢印①の箇所を押して固定ツメを外し、ステープラー針ケースを取り出す



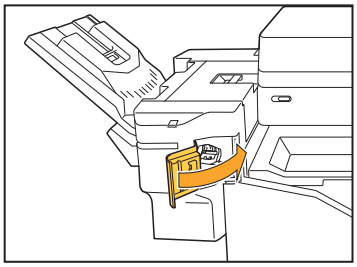
4 新しいステープラー針ケースの前方を差し込みながら、カートリッジにセットする



5 カートリッジを元に戻す



6 ステープルカバーを閉じる



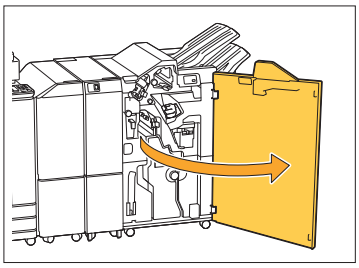
パンチごみがいっぱいになった

パンチダストボックス内の切りくず（パンチごみ）がいっぱいになると、プリントが停止して、タッチパネルにメッセージが表示されます。次の手順で、パンチダストボックスを取り出して切りくずを捨てます。

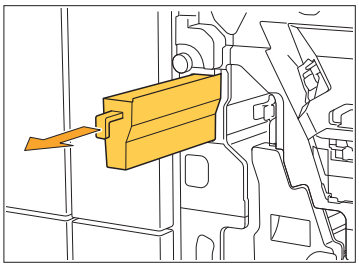
- **パンチダストボックスを取り出したときは、必ず切りくずをすべて捨ててください。切りくずが残っていると、交換メッセージが表示される前に切りくずがいっぱいになり、故障の原因となります。**
- **この作業は、必ず本機の電源が入った状態で行ってください。本機の電源が入っていないと、パンチダストボックスが空になったことを本機が認識できません。本機がスリープ状態の場合は、作業の前に操作パネルの［ウェイクアップ］キーを押してください。**

パンチごみの廃棄

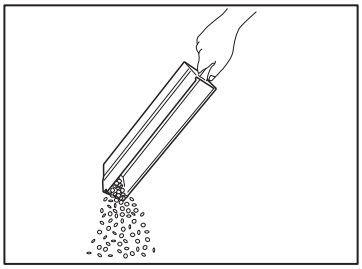
1 カバーを開ける



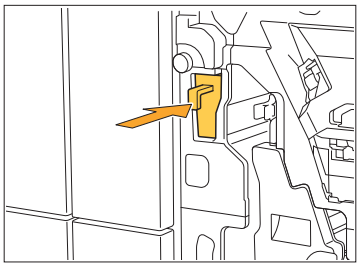
2 パンチダストボックスを手前に引いて取り出す



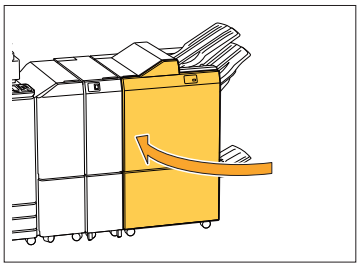
3 切りくずをすべて捨てる



4 パンチダストボックスを元に戻す



5 カバーを閉じる

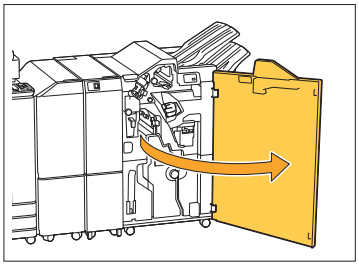


針くずボックスの針がいっぱいになった

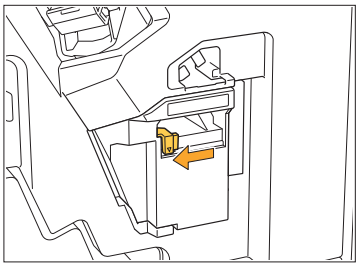
針くずボックス内のステープラー針くずがいっぱいになると、プリントが停止して、タッチパネルにメッセージが表示されます。次の手順で、針くずボックスを取り出して、新しい針くずボックスに交換します。

ステープラー針くずR5の廃棄

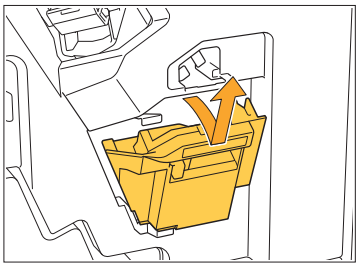
1 カバーを開ける



2 ロックレバーを、鍵マーク（開く）の位置まで左方向に移動する

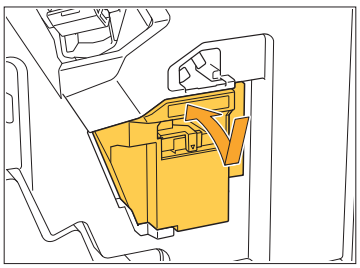


3 針くずボックスを取り出す

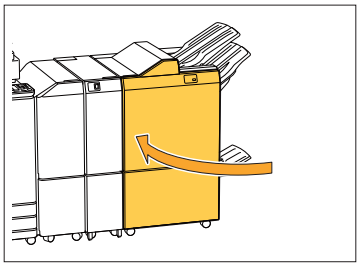


4 針くずボックスを廃棄する

5 新しい針くずボックスを取り付ける



6 カバーを閉じる



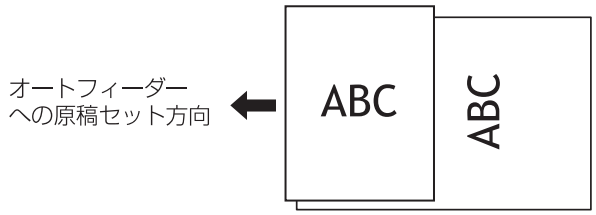
そぼくな疑問

インクカートリッジのうち1色の交換メッセージが出ていても、引き続きプリントできる?

できません。なくなった色のインクカートリッジを交換すると、プリントが再開されます。
インク切れによるプリントの中断で、ジョブのデータが消えてしまうことはありません。

サイズが異なる原稿をオートフィーダーにセットできる?

ページの一辺が同じ長さの原稿であればセットできます。[原稿サイズ混在]を[ON]にしてください。詳しくは、「ユーザーズガイド」の「原稿サイズ混在」を参照してください。

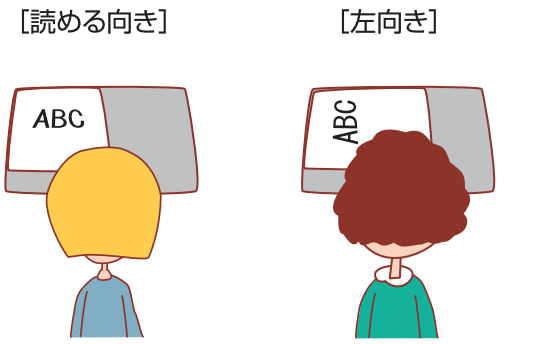


確認音やエラー音を消したい

管理者メニューの[ブザー音]で、確認音やエラー音のON/OFFを切り替えることができます。
管理者にお問い合わせください。

[原稿セット方向]の[読める向き]と[左向き]って?

本機に向かって立つと・・・



何もしていないのに、勝手にログアウトしてしまう

管理者メニューの[ログイン設定]で、[自動ログアウト時間]が設定されています。[自動ログアウト時間]は、10秒～3600秒の間で変更できます。
管理者にお問い合わせください。

使おうとするといつもスリープ状態になっていて待たされる

本機は一定時間（1分～60分）で自動的にスリープ状態に移行します。
スリープ状態から本機を操作可能にするまでの時間を短くしたい場合は、管理者メニューの［省電力設定］で［スリープ時の消費電力］を［標準］に設定してください。

オフセット排紙って?

排出された用紙のプリント単位が分かりやすいように、交互に排紙位置をずらして排出する機能です。オプションのマルチフィニッシャーまたはオフセットステープルトレイを接続している場合に設定できます。

ICカードを忘れたら、プリントできない?

管理者による［ログイン手段切替］設定によっては、ICカードとパスワードによるログイン認証を併用できます。この場合、ICカードがなくても、パスワードを入力すればログインできます。
管理者にお問い合わせください。

縁なしプリントはできますか?

できません。原稿のデータサイズにかかわらず、必ず用紙の周囲には余白が付きます。
プリント領域については、「ユーザーズガイド」の「最大プリント可能範囲について」を参照してください。

ボックス機能って?

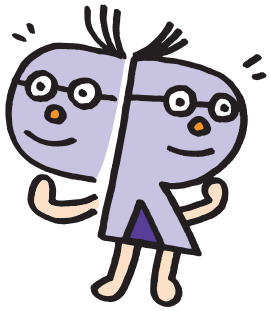
スキャナーで読み取った原稿や、パソコンから送信したプリントデータを本機の内蔵ハードディスクに保存する機能です。よくプリントする文書を保存しておくと便利です。

ジョブの進捗状況や、終了履歴を確認したい

操作パネルの［ジョブ確認］キーを押してください。［ジョブ確認］画面が表示され、処理中や待機中のジョブ、または終了したジョブの詳細が確認できます。

本機のIPアドレスはどこで確認できますか?

本機のIPアドレスは、［ホーム］画面の［システム情報］-［機種情報］を選択すると確認できます。



067-36003-404

お問い合わせ先

本体･オプション製品に関しては

お客様相談室 0120-534-881

受付時間(月～金 10:00～12:00,13:00～17:00 土･日･祝日･当社休業日を除く)

当社製プリンタードライバー/ソフトアプリケーションの操作に関しては

サポートセンター 0120-229-330

受付時間(月～金 9:00～17:30 土･日･祝日･当社休業日を除く)

理想科学工業株式会社

〒108-8385 東京都港区芝5-34-7田町センタービル 電話(03)5441-6112

ホームページ https://www.riso.co.jp/

2024/10

© Copyright 2024 理想科学工業株式会社